

様式第4号

令和5年 4月 14日

伊丹議会議長
加藤 光博様

議員名 戸田 龍起 (※)

(※) 本人が自書しない場合は、記名押印してください。

令和4年度政務活動費収支報告について

伊丹市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、別紙のとおり
令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。

(別紙)

2022年度 政務活動費収支報告書

議員名 戸田 龍起

1. 収 入

政務活動費

720,000 円

2. 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
1. 調査研究費	0	
2. 研 修 費	0	
3. 広 報 費	334,303	議会報告誌の作成印刷配布費
4. 広 聴 費	1,818	図書館使用料
5. 要請・陳情活動費	37,240	交通費
6. 会 議 費	0	
7. 資料作成費	96,602	コピー機トナー代
8. 資料購入費	73,170	新聞購読料、住宅地図
9. 人 件 費	0	
10. 事 務 所 費	0	
合 計	543,133	

3. 残 額

176,867 円

政務活動費 出納簿

議員名: 戸田 龍起
(単位: 円)

今年度(政務活動費)予算額 ⇒ 720,000

領収書番号	支出年月日	支出項目	収入額	支払額	支出総額	対予算残額
不(1)要	2022年4月20日	支 給 額	180,000	0	0	720,000
不(2)要	2022年7月20日	支 給 額	180,000	0	0	720,000
不(3)要	2022年10月20日	支 給 額	180,000	0	0	720,000
不(4)要	2023年1月20日	支 給 額	180,000	0	0	720,000
5	2022年8月22日	要請・陳情活動費	0	32,120	32,120	687,880
6	2022年8月22日	要請・陳情活動費	0	510	32,630	687,370
7	2022年8月22日	要請・陳情活動費	0	170	32,800	687,200
8	2022年8月22日	要請・陳情活動費	0	170	32,970	687,030
9	2022年8月23日	要請・陳情活動費	0	470	33,440	686,560
10	2022年8月23日	要請・陳情活動費	0	3,800	37,240	682,760
11	2022年9月1日	広 報 費	0	10,200	47,440	672,560
12	2022年9月1日	広 報 費	0	81,400	128,840	591,160
13	2022年9月9日	広 報 費	0	102,121	230,961	489,039
14	2022年11月25日	広 報 費	0	60,060	291,021	428,979
15	2022年11月26日	広 聴 費	0	1,818	292,839	427,161
16	2023年1月25日	広 報 費	0	80,522	373,361	346,639
17	2023年1月6日	資 料 作 成 費	0	96,602	469,963	250,037
18	2023年3月30日	資 料 購 入 費	0	50,400	520,363	199,637
19	2022年4月20日	資 料 購 入 費	0	22,770	543,133	176,867

政務活動費集計表

議員名:戸田 龍起

(単位:円)

支出総額: 543,133

月/日	支給額	支出項目										支出額	番領 収 号 書
		調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳 情活動費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	事務所費		
計	720,000	0	0	334,303	1,818	37,240	0	96,602	73,170	0	0	543,133	
2022年4月20日	180,000												(1)
2022年7月20日	180,000												(2)
2022年10月20日	180,000												(3)
2023年1月20日	180,000												(4)
2022年8月22日						32,120						32,120	5
2022年8月22日						510						510	6
2022年8月22日						170						170	7
2022年8月22日						170						170	8
2022年8月23日						470						470	9
2022年8月23日						3,800						3,800	10
2022年9月1日				10,200								10,200	11
2022年9月1日				81,400								81,400	12
2022年9月9日				102,121								102,121	13
2022年11月25日				60,060								60,060	14
2022年11月26日					1,818							1,818	15
2023年1月25日				80,522								80,522	16
2023年1月6日								96,602				96,602	17
2023年3月30日									50,400			50,400	18
2022年4月20日									22,770			22,770	19

参考書類 1

政務活動費における活動報告書

事業・活動の成果

会派議会報告誌を発行し市内全戸に配布するとともに駅での配布も行った。

また、会派での議会報告会を開催し、本市の現状と課題、今後の事業予定についても説明し、市民との意見交換の場をもつことができた。

大阪国際空港の活性化を目的に国会議員と連携することで国土交通省への要望活動を行った。

コロナ禍での国の臨時交付金の活用方法等の情報発信を積極的に行うなど、商店主や市民相談に広く対応することができた。

議会改革の4つの課題に対して議会運営委員長として、結論を出すまでにまとめることができた。

参考書類 2-1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・**陳情活動費**、会議費〕 ※該当項目を○で囲む

報 告 書

領収書
番 号

5, 6, 7, 8,
9, 10

日時	令和4年8月22日	
場所 (視察地)	国土交通省本省 デジタル庁 東京都千代田区霞が関2-1-3 千代田区紀尾井町1-2	
参加者 出席者 相手方	戸田、杉、高塚、土井、花田 国土交通省 デジタル庁	
目 的 内 容 結果 (成果) 等	国土交通省へ伊丹空港の陳情要望活動 国土交通大臣政務官 清水氏及び航空局次長 新垣氏に申し入れ デジタル庁にて地方自治体のクラウド等について デジタル庁副大臣大串正樹氏	
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等	金 額(円)
	要望活動交通費	32,120
	要望活動交通費	510
	要望活動交通費	170
	要望活動交通費	170
	要望活動交通費	470
	駐車代	3,800
	合 計	37,240

大阪国際空港に関する要望書

大阪国際空港隣接市議会議員団

自民新風会豊中市議会議員団

幹事長 井本 博一

高木 公香

中岡 裕晶

北川 晶大

池田市議会自民同友会

幹事長 細井 馨

小林 義典

浜地 慎一郎

西垣 智

伊丹市議会新政会

代表 戸田 龍起

加藤 光博

高塚 伴子

杉 一

土井 秀勝

花田 康次郎

箕面市議会自由民主党

幹事長 中井 博幸

牧野 芳治

藤田 貴支

船瀬 泰孝

大阪国際空港に関する要望書

平素は、大阪国際空港の発展に尽力されるとともに、安全対策、環境対策にご対応されていることに対し、衷心より敬意を表します。

さて、新関西国際空港株式会社と関西エアポート株式会社が中間報告として令和4年8月3日に発表した「関西国際空港の将来航空需要に関する調査委員会の報告について」によると、令和12年度のシミュレーションとして、総旅客数は3889万人、年間発着回数は25.3万回といずれも平成30年の1.3倍となっております。状況によってはさらなる増加も予測され、関西国際空港年間発着回数の上限である23万回を上回ります。中でも国際線は国内線以上に伸びる予測となっております。

現在、新型コロナウイルスBA.5株の感染が広がっておりますが、国内旅行における県民割・ブロック割が行われているなど、社会経済活動と新型コロナウイルス感染症対策を両立する方策を取られております。世界的にも行動制限を緩和する動きが取られ、中長期的には、国内はもちろん国際的にも、人流抑制が緩和され、関西における航空需要が回復、拡大することは容易に想像できます。

関西において大阪・関西万博は現在令和7年に開催され、ワールドマスタースゲームズ関西は令和9年での開催が決定し、またIR開業などによる恒常的なインバウンド需要が見込まれます。これら好機を逃がすことなく、インバウンドの勢いを関西経済の発展に繋げていくことが重要であると確信しています。

また、令和元年5月に開催された関西3空港懇談会において、短期的な取り組みとして3空港の相互支援体制の構築することが合意されました。今後の関西の拡大する航空需要をできる限り関西3空港で受け入れるためにも、関西国際空港のさらなる機能強化の取組や発着容量拡張の検討に加えて、同空港の機能を大阪国際空港と神戸空港が臨機応変に補完できる体制を構築しておくことが重要であると考えます。またこのことは平成30年の台風被害の際に関西国際空港が機能しなかったように、災害時等に際しても関西3空港がそれぞれにその機能を支援し合うためにも必要と考えます。

このような状況認識の下、関西全体の発展に繋がるとの観点から下記の通り要望致します。

記

- (1) 関西3空港の相互支援体制を構築するために、空港法の基本方針にある国際便が就航する空港を関西国際空港に限定する定めを見直し、定期便を含めた国際線の就航を可能とすること
- (2) 利用者から要望の多い国内長距離路線の便数制限を緩和し、利用者利便の向上を図ること。
- (3) 遅延便は、利用者の立場に立ち、やむを得ない事情においては弾力的に取り扱うこと
- (4) 安全の確保・向上に最大限の配慮を払うとともに、騒音・環境対策について責任を持って不断の努力を尽くすこと
- (5) 航空機燃料譲与税に係る地方財源の所要額を確保するための措置を講ずること
- (6) 廃港の検討を意味する文言を方針・協定等のあらゆる文書から削除すること

以上

大阪国際空港に関する要望書

大阪国際空港隣接市議会議員団

自民新風会豊中市議会議員団

幹事長 井本 博一

高木 公香

中岡 裕晶

北川 晶大

池田市議会自民同友会

幹事長 小林 義典

細井 馨

浜地 慎一郎

西垣 智

伊丹市議会新政会

代表 戸田 龍起

加藤 光博

高塚 伴子

杉 一

土井 秀勝

花田 康次郎

箕面市議会自由民主党

幹事長 中井 博幸

牧野 芳治

藤田 貴支

船瀬 泰孝

大阪国際空港に関する要望書

平素は、大阪国際空港の発展に尽力されるとともに、安全対策、環境対策にご対応されていることに対し、衷心より敬意を表します。

さて、新関西国際空港株式会社と関西エアポート株式会社が中間報告として令和4年8月3日に発表した「関西国際空港の将来航空需要に関する調査委員会の報告について」によると、令和12年度のシミュレーションとして、総旅客数は3889万人、年間発着回数は25.3万回といずれも平成30年の1.3倍となっております。状況によってはさらなる増加も予測され、関西国際空港年間発着回数の上限である23万回を上回ります。中でも国際線は国内線以上に伸びる予測となっております。

現在、新型コロナウイルスBA.5株の感染が広がっておりますが、国内旅行における県民割・ブロック割が行われているなど、社会経済活動と新型コロナウイルス感染症対策を両立する方策を取られております。世界的にも行動制限を緩和する動きが取られ、中長期的には、国内はもちろん国際的にも、人流抑制が緩和され、関西における航空需要が回復、拡大することは容易に想像できます。

関西において大阪・関西万博は現在令和7年に開催され、ワールドマスターズゲームズ関西は令和9年での開催が決定し、またIR開業などによる恒常的なインバウンド需要が見込まれます。これら好機を逃がすことなく、インバウンドの勢いを関西経済の発展に繋げていくことが重要であると確信しています。

また、令和元年5月に開催された関西3空港懇談会において、短期的な取り組みとして3空港の相互支援体制の構築することが合意されました。今後の関西の拡大する航空需要をできる限り関西3空港で受け入れるためにも、関西国際空港のさらなる機能強化の取組や発着容量拡張の検討に加えて、同空港の機能を大阪国際空港と神戸空港が臨機応変に補完できる体制を構築しておくことが重要であると考えます。またこのことは平成30年の台風被害の際に関西国際空港が機能しなかったように、災害時等に際しても関西3空港がそれぞれにその機能を支援し合うためにも必要と考えます。

このような状況認識の下、関西全体の発展に繋がるとの観点から下記の通り要望致します。

記

- (1) 関西3空港の相互支援体制を構築するために、空港法の基本方針にある国際便が就航する空港を関西国際空港に限定する定めを見直し、定期便を含めた国際線の就航を可能とすること
- (2) 利用者から要望の多い国内長距離路線の便数制限を緩和し、利用者利便の向上を図ること。
- (3) 遅延便は、利用者の立場に立ち、やむを得ない事情においては弾力的に取り扱うこと
- (4) 安全の確保・向上に最大限の配慮を払うとともに、騒音・環境対策について責任を持って不断の努力を尽くすこと
- (5) 航空機燃料譲与税に係る地方財源の所要額を確保するための措置を講ずること
- (6) 廃港の検討を意味する文言を方針・協定等のあらゆる文書から削除すること

以上

大阪国際空港に関する要望書

大阪国際空港隣接市議会議員団

自民新風会豊中市議会議員団

幹事長 井本 博一

高木 公香

中岡 裕晶

北川 晶大

池田市議会自民同友会

幹事長 小林 義典

細井 馨

浜地 慎一郎

西垣 智

伊丹市議会新政会

代表 戸田 龍起

加藤 光博

高塚 伴子

杉 一

土井 秀勝

花田 康次郎

箕面市議会自由民主党

幹事長 中井 博幸

牧野 芳治

藤田 貴支

船瀬 泰孝

大阪国際空港に関する要望書

平素は、大阪国際空港の発展に尽力されるとともに、安全対策、環境対策にご対応されていることに対し、衷心より敬意を表します。

さて、新関西国際空港株式会社と関西エアポート株式会社が中間報告として令和4年8月3日に発表した「関西国際空港の将来航空需要に関する調査委員会の報告について」によると、令和12年度のシミュレーションとして、総旅客数は3889万人、年間発着回数は25.3万回といずれも平成30年の1.3倍となっております。状況によってはさらなる増加も予測され、関西国際空港年間発着回数の上限である23万回を上回ります。中でも国際線は国内線以上に伸びる予測となっております。

現在、新型コロナウイルスB.A.5株の感染が広がっておりますが、国内旅行における県民割・ブロック割が行われているなど、社会経済活動と新型コロナウイルス感染症対策を両立する方策を取られております。世界的にも行動制限を緩和する動きが取られ、中長期的には、国内はもちろん国際的にも、人流抑制が緩和され、関西における航空需要が回復、拡大することは容易に想像できます。

関西において大阪・関西万博は現在令和7年に開催され、ワールドマスターズゲームズ関西は令和9年での開催が決定し、またI.R.開業などによる恒常的なインバウンド需要が見込まれます。これら好機を逃がすことなく、インバウンドの勢いを関西経済の発展に繋げていくことが重要であると確信しています。

また、令和元年5月に開催された関西3空港懇談会において、短期的な取り組みとして3空港の相互支援体制の構築することが合意されました。今後の関西の拡大する航空需要をできる限り関西3空港で受け入れるためにも、関西国際空港のさらなる機能強化の取組や発着容量拡張の検討に加えて、同空港の機能を大阪国際空港と神戸空港が臨機応変に補完できる体制を構築しておくことが重要であると考えます。またこのことは平成30年の台風被害の際に関西国際空港が機能しなかったように、災害時等に際しても関西3空港がそれぞれにその機能を支援し合うためにも必要と考えます。

このような状況認識の下、関西全体の発展に繋がるとの観点から下記の通り要望致します。

記

- (1) 関西3空港の相互支援体制を構築するために、空港法の基本方針にある国際便が就航する空港を関西国際空港に限定する定めを見直し、定期便を含めた国際線の就航を可能とすること
- (2) 利用者から要望の多い国内長距離路線の便数制限を緩和し、利用者利便の向上を図ること
- (3) 遅延便は、利用者の立場に立ち、やむを得ない事情においては弾力的に取り扱うこと
- (4) 安全の確保・向上に最大限の配慮を払うとともに、騒音・環境対策について責任を持って不断の努力を尽くすこと
- (5) 航空機燃料譲与税に係る地方財源の所要額を確保するための措置を講ずること
- (6) 廃港の検討を意味する文言を方針・協定等のあらゆる文書から削除すること

以上

大阪国際空港に関する要望書

大阪国際空港隣接市議会議員団

自民新風会豊中市議会議員団

幹事長 井本 博一

高木 公香

中岡 裕晶

北川 晶大

池田市議会自民同友会

幹事長 小林 義典

細井 馨

浜地 慎一郎

西垣 智

伊丹市議会新政会

代表 戸田 龍起

加藤 光博

高塚 伴子

杉 一

土井 秀勝

花田 康次郎

箕面市議会自由民主党

幹事長 中井 博幸

牧野 芳治

藤田 貴支

船瀬 泰孝

大阪国際空港に関する要望書

平素は、大阪国際空港の発展に尽力されるとともに、安全対策、環境対策にご対応されていることに対し、衷心より敬意を表します。

さて、新関西国際空港株式会社と関西エアポート株式会社が中間報告として令和4年8月3日に発表した「関西国際空港の将来航空需要に関する調査委員会の報告について」によると、令和12年度のシミュレーションとして、総旅客数は3889万人、年間発着回数は25.3万回といずれも平成30年の1.3倍となっております。状況によってはさらなる増加も予測され、関西国際空港年間発着回数の上限である23万回を上回ります。中でも国際線は国内線以上に伸びる予測となっております。

現在、新型コロナウイルスB.A.5株の感染が広がっておりますが、国内旅行における県民割・ブロック割が行われているなど、社会経済活動と新型コロナウイルス感染症対策を両立する方策を取られております。世界的にも行動制限を緩和する動きが取られ、中長期的には、国内はもちろん国際的にも、人流抑制が緩和され、関西における航空需要が回復、拡大することは容易に想像できます。

関西において大阪・関西万博は現在令和7年に開催され、ワールドマスターズゲームズ関西は令和9年での開催が決定し、またIR開業などによる恒常的なインバウンド需要が見込まれます。これら好機を逃がすことなく、インバウンドの勢いを関西経済の発展に繋げていくことが重要であると確信しています。

また、令和元年5月に開催された関西3空港懇談会において、短期的な取り組みとして3空港の相互支援体制の構築することが合意されました。今後の関西の拡大する航空需要をできる限り関西3空港で受け入れるためにも、関西国際空港のさらなる機能強化の取組や発着容量拡張の検討に加えて、同空港の機能を大阪国際空港と神戸空港が臨機応変に補完できる体制を構築しておくことが重要であると考えます。またこのことは平成30年の台風被害の際に関西国際空港が機能しなかったように、災害時等に際しても関西3空港がそれぞれにその機能を支援し合うためにも必要と考えます。

このような状況認識の下、関西全体の発展に繋がるとの観点から下記の通り要望致します。

記

- (1) 関西3空港の相互支援体制を構築するために、空港法の基本方針にある国際便が就航する空港を関西国際空港に限定する定めを見直し、定期便を含めた国際線の就航を可能とすること
- (2) 利用者から要望の多い国内長距離路線の便数制限を緩和し、利用者利便の向上を図ること。
- (3) 遅延便は、利用者の立場に立ち、やむを得ない事情においては弾力的に取り扱うこと
- (4) 安全の確保・向上に最大限の配慮を払うとともに、騒音・環境対策について責任を持って不断の努力を尽くすこと
- (5) 航空機燃料譲与税に係る地方財源の所要額を確保するための措置を講ずること
- (6) 廃港の検討を意味する文言を方針・協定等のあらゆる文書から削除すること

以上

大阪国際空港に関する要望書

大阪国際空港隣接市議会議員団

自民新風会豊中市議会議員団

幹事長 井本 博一

高木 公香

中岡 裕晶

北川 晶大

池田市議会自民同友会

幹事長 小林 義典

細井 馨

浜地 慎一郎

西垣 智

伊丹市議会新政会

代表 戸田 龍起

加藤 光博

高塚 伴子

杉 一

土井 秀勝

花田 康次郎

箕面市議会自由民主党

幹事長 中井 博幸

牧野 芳治

藤田 貴支

船瀬 泰孝

大阪国際空港に関する要望書

平素は、大阪国際空港の発展に尽力されるとともに、安全対策、環境対策にご対応されていることに対し、衷心より敬意を表します。

さて、新関西国際空港株式会社と関西エアポート株式会社が中間報告として令和4年8月3日に発表した「関西国際空港の将来航空需要に関する調査委員会の報告について」によると、令和12年度のシミュレーションとして、総旅客数は3889万人、年間発着回数は25.3万回といずれも平成30年の1.3倍となっております。状況によってはさらなる増加も予測され、関西国際空港年間発着回数の上限である23万回を上回ります。中でも国際線は国内線以上に伸びる予測となっております。

現在、新型コロナウイルスBA.5株の感染が広がっておりますが、国内旅行における県民割・ブロック割が行われているなど、社会経済活動と新型コロナウイルス感染症対策を両立する方策を取られております。世界的にも行動制限を緩和する動きが取られ、中長期的には、国内はもちろん国際的にも、人流抑制が緩和され、関西における航空需要が回復、拡大することは容易に想像できます。

関西において大阪・関西万博は現在令和7年に開催され、ワールドマスターズゲームズ関西は令和9年での開催が決定し、またIR開業などによる恒常的なインバウンド需要が見込まれます。これら好機を逃がすことなく、インバウンドの勢いを関西経済の発展に繋げていくことが重要であると確信しています。

また、令和元年5月に開催された関西3空港懇談会において、短期的な取り組みとして3空港の相互支援体制の構築することが合意されました。今後の関西の拡大する航空需要をできる限り関西3空港で受け入れるためにも、関西国際空港のさらなる機能強化の取組や発着容量拡張の検討に加えて、同空港の機能を大阪国際空港と神戸空港が臨機応変に補完できる体制を構築しておくことが重要であると考えます。またこのことは平成30年の台風被害の際に関西国際空港が機能しなかったように、災害時等に際しても関西3空港がそれぞれにその機能を支援し合うためにも必要と考えます。

このような状況認識の下、関西全体の発展に繋がるとの観点から下記の通り要望致します。

記

- (1) 関西3空港の相互支援体制を構築するために、空港法の基本方針にある国際便が就航する空港を関西国際空港に限定する定めを見直し、定期便を含めた国際線の就航を可能とすること
- (2) 利用者から要望の多い国内長距離路線の便数制限を緩和し、利用者利便の向上を図ること。
- (3) 遅延便は、利用者の立場に立ち、やむを得ない事情においては弾力的に取り扱うこと
- (4) 安全の確保・向上に最大限の配慮を払うとともに、騒音・環境対策について責任を持って不断の努力を尽くすこと
- (5) 航空機燃料譲与税に係る地方財源の所要額を確保するための措置を講ずること
- (6) 廃港の検討を意味する文言を方針・協定等のあらゆる文書から削除すること

以上

大阪国際空港に関する要望書

大阪国際空港隣接市議会議員団

自民新風会豊中市議会議員団

幹事長 井本 博一

高木 公香

中岡 裕晶

北川 晶大

池田市議会自民同友会

幹事長 小林 義典

細井 馨

浜地 慎一郎

西垣 智

伊丹市議会新政会

代表 戸田 龍起

加藤 光博

高塚 伴子

杉 一

土井 秀勝

花田 康次郎

箕面市議会自由民主党

幹事長 中井 博幸

牧野 芳治

藤田 貴支

船瀬 泰孝

大阪国際空港に関する要望書

平素は、大阪国際空港の発展に尽力されるとともに、安全対策、環境対策にご対応されていることに対し、衷心より敬意を表します。

さて、新関西国際空港株式会社と関西エアポート株式会社が中間報告として令和4年8月3日に発表した「関西国際空港の将来航空需要に関する調査委員会の報告について」によると、令和12年度のシミュレーションとして、総旅客数は3889万人、年間発着回数は25.3万回といずれも平成30年の1.3倍となっております。状況によってはさらなる増加も予測され、関西国際空港年間発着回数の上限である23万回を上回ります。中でも国際線は国内線以上に伸びる予測となっております。

現在、新型コロナウイルスB.A.5株の感染が広がっておりますが、国内旅行における県民割・ブロック割が行われているなど、社会経済活動と新型コロナウイルス感染症対策を両立する方策を取られております。世界的にも行動制限を緩和する動きが取られ、中長期的には、国内はもちろん国際的にも、人流抑制が緩和され、関西における航空需要が回復、拡大することは容易に想像できます。

関西において大阪・関西万博は現在令和7年に開催され、ワールドマスタースゲームズ関西は令和9年での開催が決定し、またI.R.開業などによる恒常的なインバウンド需要が見込まれます。これら好機を逃がすことなく、インバウンドの勢いを関西経済の発展に繋げていくことが重要であると確信しています。

また、令和元年5月に開催された関西3空港懇談会において、短期的な取り組みとして3空港の相互支援体制の構築することが合意されました。今後の関西の拡大する航空需要をできる限り関西3空港で受け入れるためにも、関西国際空港のさらなる機能強化の取組や発着容量拡張の検討に加えて、同空港の機能を大阪国際空港と神戸空港が臨機応変に補完できる体制を構築しておくことが重要であると考えます。またこのことは平成30年の台風被害の際に関西国際空港が機能しなかったように、災害時等に際しても関西3空港がそれぞれにその機能を支援し合うためにも必要と考えます。

このような状況認識の下、関西全体の発展に繋がるとの観点から下記の通り要望致します。

記

- (1) 関西3空港の相互支援体制を構築するために、空港法の基本方針にある国際便が就航する空港を関西国際空港に限定する定めを見直し、定期便を含めた国際線の就航を可能とすること
- (2) 利用者から要望の多い国内長距離路線の便数制限を緩和し、利用者利便の向上を図ること
- (3) 遅延便は、利用者の立場に立ち、やむを得ない事情においては弾力的に取り扱うこと
- (4) 安全の確保・向上に最大限の配慮を払うとともに、騒音・環境対策について責任を持って不断の努力を尽くすこと
- (5) 航空機燃料譲与税に係る地方財源の所要額を確保するための措置を講ずること
- (6) 廃港の検討を意味する文言を方針・協定等のあらゆる文書から削除すること

以上

大阪国際空港に関する要望書説明書き

(1) 関西3空港の相互支援体制を構築するために、空港法の基本方針にある国際便が就航する空港を関西国際空港に限定する定めを見直し、定期便を含めた国際線の就航を可能とすること

従来は国内線に限定されていた羽田空港も首都圏で国際化されている。また、多数の地方空港においてもインバウンドの増加等に伴い、当然のように国際線が就航している。全国の空港が海外からのゲートウェイとしての機能を発揮しており、今や空港の国際化は当たり前の時代になっている。関西経済の浮揚のためにも、関西全体の航空需要の拡大に向けた3空港の有効活用の最大化を図るべきである。令和元年度の関西3空港懇談会において関空の機能強化、発着枠の拡大について検討することが課題とされ、現在、検討が始まっている。3空港の主幹空港である関空の機能強化をより進展させるため、また機能強化に伴う運用リスク（発着回数の増加、万博等の国際イベント期間限定の臨時便の増加が予想される中で関空が機能停止に陥ると関西のゲートウェイが喪失する）のマネジメントの観点からも、空港法の基本方針にある「国際線が就航する空港は、今後とも関空に限定することが適当」とする定めの見直しを行うこと。また国際チャーター便の規制も撤廃すること。

(2) 利用者から要望の多い国内長距離路線の便数制限を緩和し、利用者利便の向上を図ること

ビジネスや観光など関西圏から遠方地への国内旅行者は多く、関西圏での人口が多く産業が集積する圏域から近い位置に立地する大阪国際空港での国内長距離路線の利用ニーズは多いと見込まれます。現在行われている国内長距離路線の規制を外し、空港運営会社と航空会社の合意の下で、路線を設定できるようにすること。

なお、この規制の緩和は、安全確保と環境負荷に直接の影響はなく、規制を設けていることが利用者の利便性を損ねており、また関西国際空港の新型コロナウイルス感染症流行前の経営状況を鑑みますと規制の必要性はなくなっている。

(3) 遅延便は、利用者の立場に立ち、やむを得ない事情においては弾力的に取り扱うこと

騒音問題に係る過去の経緯、航路直下の居住実態を踏まえ、現状のダイヤ設定が可能な時間を順守し、安全・環境対策に引き続き万全を期さなければならない。そして、定時運行運航率の向上に向けて、航空会社や空港運営会社への指導等の取組は徹底して頂きたい。しかし、出発時や到着時及び運行中の突発的な事情により、欠航またはダイバードすることで、利用者の大半は現地で足止め、または深夜の帰宅を余儀なくされ、時間と労力に多大な損失を被っており、利用者に不便を強いていることから望むところではない。

(4) 安全の確保・向上に最大限の配慮を払うとともに、騒音・環境対策について不断の努力を尽くすこと

大阪国際空港の安全・環境対策については、大阪国際空港周辺都市対策協議会との確認書（平成23年2月18日締結）に基づき、責任をもって関西エアポート株式会社及び新関西国際空港株式会社を指導・監督すること。

(5) 航空機燃料譲与税に係る地方財源の所要額を確保するための措置を講ずること

航路直下の住民にとって環境問題は日々の生活に影響している。このような環境下に居る住民を抱える自治体への財源措置としての航空機燃料税及び航空機燃料譲与税の継続は引き続きしていただきたい。

(6) 廃港の検討を意味する文言を基本方針から削除すること

「関西国際空港及び大阪国際空港の一体的かつ効率的な設置及び管理に関する基本方針」の中に記載されている「廃港を含め」の文言を削除すること。

(7) 移転補償跡地について地元住民と意見交換の場を作った上で地域活性化に資する有効活用を図ること

現在、新関空株式会社が所有し、関西エアポート株式会社が管理している移転補償跡地について、その利活用に当たっては、地元住民との意見交換を諮り、その上で地域活性化に向けた有効活用をお願いしたい。

大阪国際空港に関する要望書

大阪国際空港隣接市議会議員団

自民新風会豊中市議会議員団

幹事長 井本 博一

高木 公香

中岡 裕晶

北川 晶大

池田市議会自民同友会

幹事長 細井 馨

小林 義典

浜地 慎一郎

西垣 智

伊丹市議会新政会

代表 戸田 龍起

加藤 光博

高塚 伴子

杉 一

土井 秀勝

花田 康次郎

箕面市議会自由民主党

幹事長 中井 博幸

牧野 芳治

藤田 貴支

船瀬 泰孝

大阪国際空港に関する要望書

平素は、関西ビジョンの実現に向けて、実践的な活動を展開されていることに對し、衷心より敬意を表します。

さて、新関西国際空港株式会社と関西エアポート株式会社が中間報告として令和4年8月3日に発表した「関西国際空港の将来航空需要に関する調査委員会の報告について」によると、令和12年度のシミュレーションとして、総旅客数は3889万人、年間発着回数は25.3万回といずれも平成30年の1.3倍となっており、状況によってはさらなる増加も予測されているところであり、関西国際空港年間発着回数の上限である23万回を上回ります。中でも国際線は国内線以上に伸びる予測となっております。

現在、新型コロナウイルスB.A.5株の感染が広がっておりますが、国内旅行における県民割・ブロック割が行われているなど、社会経済活動と新型コロナウイルス感染症対策を両立する方策を取られております。世界的にも行動制限を緩和する動きが取られ、中長期的には、国内はもちろん国際的にも、人流抑制が緩和され、関西における航空需要が回復、拡大することは容易に想像できます。

関西において大阪・関西万博は現在令和7年に開催され、ワールドマスターズゲームズ関西は令和9年での開催が決定し、またIR開業などによる恒常的なインバウンド需要が見込まれます。これら好機を逃がすことなく、インバウンドの勢いを関西経済の発展に繋げていくことが重要であると確信しています。

また、令和元年5月に開催された関西3空港懇談会において、短期的な取り組みとして3空港の相互支援体制の構築することが合意されました。今後の関西の拡大する航空需要をできる限り関西3空港で受け入れるためにも、関西国際空港のさらなる機能強化の取組や発着容量拡張の検討に加えて、同空港の機能を大阪国際空港と神戸空港が臨機応変に補完できる体制を構築しておくことが重要であると考えます。またこのことは平成30年の台風被害の際に関西国際空港が機能しなかったように、災害時等に際しても関西3空港がそれぞれにその機能を支援し合うためにも必要と考えます。

このような状況認識の下、関西全体の発展に繋がるとの観点から下記の点を関西3空港懇談会で議論いただきますことを要望致します。

記

- (1) 関西3空港の相互支援体制を構築するために、空港法の基本方針にある国際便が就航する空港を関西国際空港に限定する定めを見直し、定期便を含めた国際線の就航を可能とすること
- (2) 利用者から要望の多い国内長距離路線の便数制限を緩和し、利用者利便の向上を図ること
- (3) 遅延便は、利用者の立場に立ち、やむを得ない事情においては弾力的に取り扱うこと
- (4) 安全の確保・向上に最大限の配慮を払うとともに、騒音・環境対策について責任を持って不断の努力を尽くすこと

以上

(1) 関西3空港の相互支援体制を構築するために、空港法の基本方針にある国際便が就航する空港を関西国際空港に限定する定めを見直し、定期便を含めた国際線の就航を可能とすること

従来は国内線に限定されていた羽田空港も首都圏で国際化されている。また、多数の地方空港においてもインバウンドの増加等に伴い、当然のように国際線が就航している。全国の空港が海外からのゲートウェイとしての機能を発揮しており、今や空港の国際化は当たり前の時代になっている。関西経済の浮揚のためにも、関西全体の航空需要の拡大に向けた3空港の有効活用の最大化を図るべきである。令和元年度の関西3空港懇談会において関空の機能強化、発着枠の拡大について検討することが課題とされ、現在、検討が始まっている。3空港の主幹空港である関空の機能強化をより進展させるため、また機能強化に伴う運用リスク（発着回数の増加、万博等の国際イベント期間限定の臨時便の増加が予想される中で関空が機能停止に陥ると関西のゲートウェイが喪失する）のマネジメントの観点からも、空港法の基本方針にある「国際線が就航する空港は、今後とも関空に限定することが適当」とする定めを見直しを行うこと。また国際チャーター便の規制も撤廃すること。

(2) 利用者から要望の多い国内長距離路線の便数制限を緩和し、利用者利便の向上を図ること

ビジネスや観光など関西圏から遠方地への国内旅行者は多く、関西圏での人口が多く産業が集積する圏域から近い位置に立地する大阪国際空港での国内長距離路線の利用ニーズは多いと見込まれます。現在行われている国内長距離路線の規制を外し、空港運営会社と航空会社の合意の下で、路線を設定できるようにすること。

なお、この規制の緩和は、安全確保と環境負荷に直接の影響はなく、規制を設けていることが利用者の利便性を損ねており、また関西国際空港の新型コロナウイルス感染症流行前の経営状況を鑑みますと規制の必要性はなくなっている。

(3) 遅延便は、利用者の立場に立ち、やむを得ない事情においては弾力的に取り扱うこと

騒音問題に係る過去の経緯、航路直下の居住実態を踏まえ、現状のダイヤ設定が可能な時間を順守し、安全・環境対策に引き続き万全を期さなければならない。そして、定時運行運航率の向上に向けて、航空会社や空港運営会社への指導等の取組は徹底して頂きたい。しかし、出発時や到着時及び運行中の突発的な事情により、欠航またはダイバードすることで、利用者の大半は現地で足止め、または深夜の帰宅を余儀なくされ、時間と労力に多大な損失を被っており、利用者に不便を強いていることから望むところではない。

(4) 安全の確保・向上に最大限の配慮を払うとともに、騒音・環境対策について不断の努力を尽くすこと

大阪国際空港の安全・環境対策については、大阪国際空港周辺都市対策協議会との確認書（平成23年2月18日締結）に基づき、責任をもって関西エアポート株式会社及び新関西国際空港株式会社を指導・監督すること。

大阪国際空港に関する要望書

大阪国際空港隣接市議会議員団

自民新風会豊中市議会議員団

幹事長 井本 博一

高木 公香

中岡 裕晶

北川 晶大

池田市議会自民同友会

幹事長 細井 馨

小林 義典

浜地 慎一郎

西垣 智

伊丹市議会新政会

代表 戸田 龍起

加藤 光博

高塚 伴子

杉 一

土井 秀勝

花田 康次郎

箕面市議会自由民主党

幹事長 中井 博幸

牧野 芳治

藤田 貴支

船瀬 泰孝

関西エアポート株式会社

代表取締役社長CEO 山谷 佳之 様

大阪国際空港に関する要望書

平素は、大阪国際空港を地域との共生を図りながら事業展開されていることに對し、衷心より敬意を表します。

さて、新関西国際空港株式会社と関西エアポート株式会社が中間報告として令和4年8月3日に発表した「関西国際空港の将来航空需要に関する調査委員会の報告について」によると、令和12年度のシミュレーションとして、総旅客数は3889万人、年間発着回数は25.3万回といずれも平成30年の1.3倍となっており、状況によってはさらなる増加も予測されているところであり、関西国際空港年間発着回数の上限である23万回を上回ります。中でも国際線は国内線以上に伸びる予測となっております。

現在、新型コロナウイルスBA.5株の感染が広がっておりますが、国内旅行における県民割・ブロック割が行われているなど、社会経済活動と新型コロナウイルス感染症対策を両立する方策を取られております。世界的にも行動制限を緩和する動きが取られ、中長期的には、国内はもちろん国際的にも、人流抑制が緩和され、関西における航空需要が回復、拡大することは容易に想像できます。

関西において大阪・関西万博は現在令和7年に開催され、ワールドマスタースゲームズ関西は令和9年での開催が決定し、またIR開業などによる恒常的なインバウンド需要が見込まれます。これら好機を逃がすことなく、インバウンドの勢いを関西経済の発展に繋げていくことが重要であると確信しています。

また、令和元年5月に開催された関西3空港懇談会において、短期的な取り組みとして3空港の相互支援体制の構築することが合意されました。今後の関西の拡大する航空需要をできる限り関西3空港で受け入れるためにも、関西国際空港のさらなる機能強化の取組や発着容量拡張の検討に加えて、同空港の機能を大阪国際空港と神戸空港が臨機応変に補完できる体制を構築しておくことが重要であると考えます。またこのことは平成30年の台風被害の際に関西国際空港が機能しなかったように、災害時等に際しても関西3空港がそれぞれにその機能を支援し合うためにも必要と考えます。

このような状況認識の下、関西全体の発展に繋がるとの観点から下記の通り要望致します。

記

- (1) 安全の確保・向上に最大限の配慮を払うとともに、騒音・環境対策について責任を持って不断の努力を尽くすこと
- (2) 関西3空港の相互支援体制を構築するために、空港法の基本方針にある国際便が就航する空港を関西国際空港に限定する定めを見直し、定期便を含めた国際線の就航を可能とすること
- (3) 利用者から要望の多い国内長距離路線の便数制限を緩和し、利用者利便の向上を図ること
- (4) 遅延便は、利用者の立場に立ち、やむを得ない事情においては弾力的に取り扱うこと
- (5) 移転補償跡地について地元住民と意見交換の場を作った上で地域活性化に資する有効活用を図ること

以上

(1) 安全の確保・向上に最大限の配慮を払うとともに、騒音・環境対策について不断の努力を尽くすこと

大阪国際空港の安全・環境対策については、大阪国際空港周辺都市対策協議会との確認書（平成23年2月18日締結）に基づき、責任をもって関西エアポート株式会社及び新関西国際空港株式会社を指導・監督すること。

(2) 関西3空港の相互支援体制を構築するために、空港法の基本方針にある国際便が就航する空港を関西国際空港に限定する定めを見直し、定期便を含めた国際線の就航を可能とすること

従来は国内線に限定されていた羽田空港も首都圏で国際化されている。また、多数の地方空港においてもインバウンドの増加等に伴い、当然のように国際線が就航している。全国の空港が海外からのゲートウェイとしての機能を発揮しており、今や空港の国際化は当たり前の時代になっている。関西経済の浮揚のためにも、関西全体の航空需要の拡大に向けた3空港の有効活用の最大化を図るべきである。令和元年度の関西3空港懇談会において関空の機能強化、発着枠の拡大について検討することが課題とされ、現在、検討が始まっている。3空港の主要幹空港である関空の機能強化をより進展させるため、また機能強化に伴う運用リスク（発着回数の増加、万博等の国際イベント期間限定の臨時便の増加が予想される中で関空が機能停止に陥ると関西のゲートウェイが喪失する）のマネジメントの観点からも、空港法の基本方針にある「国際線が就航する空港は、今後とも関空に限定することが適当」とする定めの見直しを行うこと。また国際チャーター便の規制も撤廃すること。

(3) 利用者から要望の多い国内長距離路線の便数制限を緩和し、利用者利便の向上を図ること

ビジネスや観光など関西圏から遠方地への国内旅行者は多く、関西圏での人口が多く産業が集積する圏域から近い位置に立地する大阪国際空港での国内長距離路線の利用ニーズは多いと見込まれます。現在行われている国内長距離路線の規制を外し、空港運営会社と航空会社の合意の下で、路線を設定できるようにすること。

なお、この規制の緩和は、安全確保と環境負荷に直接の影響はなく、規制を設けていることが利用者の利便性を損ねており、また関西国際空港の新型コロナウイルス感染症流行前の経営状況を鑑みますと規制の必要性はなくなっている。

(4) 遅延便は、利用者の立場に立ち、やむを得ない事情においては弾力的に取り扱うこと

騒音問題に係る過去の経緯、航路直下の居住実態を踏まえ、現状のダイヤ設定が可能な時間を順守し、安全・環境対策に引き続き万全を期さなければならない。そして、定時運行運航率の向上に向けて、航空会社や空港運営会社への指導等の取組は徹底して頂きたい。しかし、出発時や到着時及び運行中の突発的な事情により、欠航またはダイバードすることで、利用者の大半は現地で足止め、または深夜の帰宅を余儀なくされ、時間と労力に多大な損失を被っており、利用者に不便を強いていることから望むところではない。

(5) 移転補償跡地について地元住民と意見交換の場を作った上で地域活性化に資する有効活用を図ること

現在、新関空株式会社が所有し、関西エアポート株式会社が管理している移転補償跡地について、その利活用にあたっては、地元住民との意見交換を諮り、その上で地域活性化に向けた有効活用をお願いしたい。

令和4年9月13日

関西経済連合会

会長 松本 正義 様

大阪国際空港隣接市議会議員団

大阪国際空港に関する要望書について

拝啓 初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪国際空港隣接市議会議員団は豊中市・池田市・伊丹市・箕面市の4市市議会議員によって構成され、平成29年に立ち上げ、関西の発展において大阪国際空港は欠くことのできない地域資源であるとの共通の認識の下、更なる活用策について議論を重ねて参りました。

今回提出の要望書はこの経過を経ており、大阪国際空港隣接市議会議員団として大阪国際空港の今後のあるべき姿をまとめております。

平成30年度以降毎年度続けてまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による航空需要の減少を鑑み要望活動を控えておりましたが、コロナ禍後を見据えて令和3年度に要望運動を再開し、今年度も実施することといたしました。

関西の発展のため、要望事項の実現に向けて取り組んで頂くことを強く求めます。

敬具

大阪国際空港隣接市議会議員団

豊中市議会議員 井本博一
豊中市議会議員 北川晶大
池田市議会議員 小林義典
伊丹市議会議員 戸田龍起
伊丹市議会議員 高塚伴子
伊丹市議会議員 花田康次郎
箕面市議会議員 牧野芳治

豊中市議会議員 中岡裕晶
池田市議会議員 細井 馨
池田市議会議員 西垣 智
伊丹市議会議員 加藤光博
伊丹市議会議員 土井秀勝
箕面市議会議員 中井博幸
箕面市議会議員 藤田貴支
箕面市議会議員 船瀬泰孝

幹事 豊中市議会議員 高木公香

幹事 池田市議会議員 浜地慎一郎

幹事 伊丹市議会議員 杉 一

令和4年9月13日

関西エアポート株式会社

代表取締役社長CEO 山谷 佳之 様

大阪国際空港隣接市議会議員団

大阪国際空港に関する要望書について

拝啓 初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪国際空港隣接市議会議員団は豊中市・池田市・伊丹市・箕面市の4市市議会議員によって構成され、平成29年に立ち上げ、関西の発展において大阪国際空港は欠くことのできない地域資源であるとの共通の認識の下、更なる活用策について議論を重ねて参りました。

今回提出の要望書はこの経過を経ており、大阪国際空港隣接市議会議員団として大阪国際空港の今後のあるべき姿をまとめております。

平成30年度以降毎年度続けてまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による航空需要の減少を鑑み要望活動を控えておりましたが、コロナ禍後を見据えて令和3年度に要望運動を再開し、今年度も実施することといたしました。

関西の発展のため、要望事項の実現に向けて取り組んで頂くことを強く求めます。

敬具

大阪国際空港隣接市議会議員団

豊中市議会議員 井本博一

豊中市議会議員 北川晶大

池田市議会議員 小林義典

伊丹市議会議員 戸田龍起

伊丹市議会議員 高塚伴子

伊丹市議会議員 花田康次郎

箕面市議会議員 牧野芳治

幹事 豊中市議会議員 高木公香

豊中市議会議員 中岡裕晶

池田市議会議員 細井 馨

池田市議会議員 西垣 智

伊丹市議会議員 加藤光博

伊丹市議会議員 土井秀勝

箕面市議会議員 中井博幸

箕面市議会議員 藤田貴支

箕面市議会議員 船瀬泰孝

幹事 池田市議会議員 浜地慎一郎

幹事 伊丹市議会議員 杉 一

令和4年8月22日

国土交通大臣
齊藤 鉄夫 様

大阪国際空港隣接市議会議員団

大阪国際空港に関する要望書について

拝啓 残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪国際空港隣接市議会議員団は豊中市・池田市・伊丹市・箕面市の4市市議会議員によって構成され、平成29年に立ち上げ、関西の発展において大阪国際空港は欠くことのできない地域資源であるとの共通の認識の下、更なる活用策について議論を重ねて参りました。

今回提出の要望書はこの経過を経ており、大阪国際空港隣接市議会議員団として大阪国際空港の今後のあるべき姿をまとめております。

平成30年度以降毎年度続けてまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による航空需要の減少を鑑み要望活動を控えておりましたが、コロナ禍後を見据えて令和3年度に要望運動を再開し、今年度も実施することといたしました。

関西の発展のため、要望事項の実現に向けて取り組んで頂くことを強く求めます。

敬具

大阪国際空港隣接市議会議員団

豊中市議会議員 井本博一
豊中市議会議員 北川晶大
池田市議会議員 細井 馨
伊丹市議会議員 戸田龍起
伊丹市議会議員 高塚伴子
伊丹市議会議員 花田康次郎
箕面市議会議員 牧野芳治

豊中市議会議員 中岡裕品
池田市議会議員 小林義典
池田市議会議員 西垣 智
伊丹市議会議員 加藤光博
伊丹市議会議員 土井秀勝
箕面市議会議員 中井博幸
箕面市議会議員 藤田貴支
箕面市議会議員 船瀬泰孝

幹事 豊中市議会議員 高木公香

幹事 池田市議会議員 浜地慎一郎

幹事 伊丹市議会議員 杉 一

令和4年8月22日

国土交通副大臣

豊田 敏郎 様

大阪国際空港隣接市議会議員団

大阪国際空港に関する要望書について

拝啓 残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪国際空港隣接市議会議員団は豊中市・池田市・伊丹市・箕面市の4市市議会議員によって構成され、平成29年に立ち上げ、関西の発展において大阪国際空港は欠くことのできない地域資源であるとの共通の認識の下、更なる活用策について議論を重ねて参りました。

今回提出の要望書はこの経過を経ており、大阪国際空港隣接市議会議員団として大阪国際空港の今後のあるべき姿をまとめております。

平成30年度以降毎年度続けてまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による航空需要の減少を鑑み要望活動を控えておりましたが、コロナ禍後を見据えて令和3年度に要望運動を再開し、今年度も実施することといたしました。

関西の発展のため、要望事項の実現に向けて取り組んで頂くことを強く求めます。

敬具

大阪国際空港隣接市議会議員団

豊中市議会議員 井本博一
豊中市議会議員 北川晶大
池田市議会議員 細井 馨
伊丹市議会議員 戸田龍起
伊丹市議会議員 高塚伴子
伊丹市議会議員 花田康次郎
箕面市議会議員 牧野芳治

豊中市議会議員 中岡裕晶
池田市議会議員 小林義典
池田市議会議員 西垣 智
伊丹市議会議員 加藤光博
伊丹市議会議員 土井秀勝
箕面市議会議員 中井博幸
箕面市議会議員 藤田貴支
箕面市議会議員 船瀬泰孝

幹事 豊中市議会議員 高木公香

幹事 池田市議会議員 浜地慎一郎

幹事 伊丹市議会議員 杉 一

令和4年8月22日

国土交通副大臣
石井 浩郎 様

大阪国際空港隣接市議会議員団

大阪国際空港に関する要望書について

拝啓 残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪国際空港隣接市議会議員団は豊中市・池田市・伊丹市・箕面市の4市市議会議員によって構成され、平成29年に立ち上げ、関西の発展において大阪国際空港は欠くことのできない地域資源であるとの共通の認識の下、更なる活用策について議論を重ねて参りました。

今回提出の要望書はこの経過を経ており、大阪国際空港隣接市議会議員団として大阪国際空港の今後のあるべき姿をまとめております。

平成30年度以降毎年度続けてまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による航空需要の減少を鑑み要望活動を控えておりましたが、コロナ禍後を見据えて令和3年度に要望運動を再開し、今年度も実施することといたしました。

関西の発展のため、要望事項の実現に向けて取り組んで頂くことを強く求めます。

敬具

大阪国際空港隣接市議会議員団

豊中市議会議員 井本博一
豊中市議会議員 北川晶大
池田市議会議員 細井 馨
伊丹市議会議員 戸田龍起
伊丹市議会議員 高塚伴子
伊丹市議会議員 花田康次郎
箕面市議会議員 牧野芳治

豊中市議会議員 中岡裕晶
池田市議会議員 小林義典
池田市議会議員 西垣 智
伊丹市議会議員 加藤光博
伊丹市議会議員 土井秀勝
箕面市議会議員 中井博幸
箕面市議会議員 藤田貴支
箕面市議会議員 船瀬泰孝

幹事 豊中市議会議員 高木公香

幹事 池田市議会議員 浜地慎一郎

幹事 伊丹市議会議員 杉 一

令和4年8月22日

国土交通大臣政務官

古川 康 様

大阪国際空港隣接市議会議員団

大阪国際空港に関する要望書について

拝啓 残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪国際空港隣接市議会議員団は豊中市・池田市・伊丹市・箕面市の4市市議会議員によって構成され、平成29年に立ち上げ、関西の発展において大阪国際空港は欠くことのできない地域資源であるとの共通の認識の下、更なる活用策について議論を重ねて参りました。

今回提出の要望書はこの経過を経ており、大阪国際空港隣接市議会議員団として大阪国際空港の今後のあるべき姿をまとめております。

平成30年度以降毎年度続けてまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による航空需要の減少を鑑み要望活動を控えておりましたが、コロナ禍後を見据えて令和3年度に要望運動を再開し、今年度も実施することといたしました。

関西の発展のため、要望事項の実現に向けて取り組んで頂くことを強く求めます。

敬具

大阪国際空港隣接市議会議員団

豊中市議会議員 井本博一
豊中市議会議員 北川晶大
池田市議会議員 細井 馨
伊丹市議会議員 戸田龍起
伊丹市議会議員 高塚伴子
伊丹市議会議員 花田康次郎
箕面市議会議員 牧野芳治

豊中市議会議員 中岡裕晶
池田市議会議員 小林義典
池田市議会議員 西垣 智
伊丹市議会議員 加藤光博
伊丹市議会議員 土井秀勝
箕面市議会議員 中井博幸
箕面市議会議員 藤田貴支
箕面市議会議員 船瀬泰孝

幹事 豊中市議会議員 高木公香

幹事 池田市議会議員 浜地慎一郎

幹事 伊丹市議会議員 杉 一

令和4年8月22日

国土交通大臣政務官

西田 昭二 様

大阪国際空港隣接市議会議員団

大阪国際空港に関する要望書について

拝啓 残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪国際空港隣接市議会議員団は豊中市・池田市・伊丹市・箕面市の4市市議会議員によって構成され、平成29年に立ち上げ、関西の発展において大阪国際空港は欠くことのできない地域資源であるとの共通の認識の下、更なる活用策について議論を重ねて参りました。

今回提出の要望書はこの経過を経ており、大阪国際空港隣接市議会議員団として大阪国際空港の今後のあるべき姿をまとめております。

平成30年度以降毎年度続けてまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による航空需要の減少を鑑み要望活動を控えておりましたが、コロナ禍後を見据えて令和3年度に要望運動を再開し、今年度も実施することといたしました。

関西の発展のため、要望事項の実現に向けて取り組んで頂くことを強く求めます。

敬具

大阪国際空港隣接市議会議員団

豊中市議会議員 井本博一

豊中市議会議員 北川晶大

池田市議会議員 細井 馨

伊丹市議会議員 戸田龍起

伊丹市議会議員 高塚伴子

伊丹市議会議員 花田康次郎

箕面市議会議員 牧野芳治

豊中市議会議員 中岡裕晶

池田市議会議員 小林義典

池田市議会議員 西垣 智

伊丹市議会議員 加藤光博

伊丹市議会議員 土井秀勝

箕面市議会議員 中井博幸

箕面市議会議員 藤田貴支

箕面市議会議員 船瀬泰孝

幹事 豊中市議会議員 高木公香

幹事 池田市議会議員 浜地慎一郎

幹事 伊丹市議会議員 杉 一

令和4年8月22日

国土交通大臣政務官

清水 真人 様

大阪国際空港隣接市議会議員団

大阪国際空港に関する要望書について

拝啓 残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪国際空港隣接市議会議員団は豊中市・池田市・伊丹市・箕面市の4市市議会議員によって構成され、平成29年に立ち上げ、関西の発展において大阪国際空港は欠くことのできない地域資源であるとの共通の認識の下、更なる活用策について議論を重ねて参りました。

今回提出の要望書はこの経過を経ており、大阪国際空港隣接市議会議員団として大阪国際空港の今後のあるべき姿をまとめております。

平成30年度以降毎年度続けてまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による航空需要の減少を鑑み要望活動を控えておりましたが、コロナ禍後を見据えて令和3年度に要望運動を再開し、今年度も実施することといたしました。

関西の発展のため、要望事項の実現に向けて取り組んで頂くことを強く求めます。

敬具

大阪国際空港隣接市議会議員団

豊中市議会議員 井本博一

豊中市議会議員 北川晶大

池田市議会議員 細井 馨

伊丹市議会議員 戸田龍起

伊丹市議会議員 高塚伴子

伊丹市議会議員 花田康次郎

箕面市議会議員 牧野芳治

豊中市議会議員 中岡裕晶

池田市議会議員 小林義典

池田市議会議員 西垣 智

伊丹市議会議員 加藤光博

伊丹市議会議員 土井秀勝

箕面市議会議員 中井博幸

箕面市議会議員 藤田貴支

箕面市議会議員 船瀬泰孝

幹事 豊中市議会議員 高木公香

幹事 池田市議会議員 浜地慎一郎

幹事 伊丹市議会議員 杉 一

令和4年8月22日

国土交通省航空局局長

久保田 雅晴 様

大阪国際空港隣接市議会議員団

大阪国際空港に関する要望書について

拝啓 残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪国際空港隣接市議会議員団は豊中市・池田市・伊丹市・箕面市の4市市議会議員によって構成され、平成29年に立ち上げ、関西の発展において大阪国際空港は欠くことのできない地域資源であるとの共通の認識の下、更なる活用策について議論を重ねて参りました。

今回提出の要望書はこの経過を経ており、大阪国際空港隣接市議会議員団として大阪国際空港の今後のあるべき姿をまとめております。

平成30年度以降毎年度続けてまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による航空需要の減少を鑑み要望活動を控えておりましたが、コロナ禍後を見据えて令和3年度に要望運動を再開し、今年度も実施することといたしました。

関西の発展のため、要望事項の実現に向けて取り組んで頂くことを強く求めます。

国土交通大臣斎藤鉄夫様宛の要望文書の控えを付けております。

敬具

大阪国際空港隣接市議会議員団

豊中市議会議員 井本博一
豊中市議会議員 北川晶大
池田市議会議員 細井 馨
伊丹市議会議員 戸田龍起
伊丹市議会議員 高塚伴子
伊丹市議会議員 花田康次郎
箕面市議会議員 牧野芳治

幹事 豊中市議会議員 高木公香

豊中市議会議員 中岡裕晶
池田市議会議員 小林義典
池田市議会議員 西垣 智
伊丹市議会議員 加藤光博
伊丹市議会議員 土井秀勝
箕面市議会議員 中井博幸
箕面市議会議員 藤田貴支
箕面市議会議員 船瀬泰孝

幹事 池田市議会議員 浜地慎一郎

幹事 伊丹市議会議員 杉 一

令和4年8月22日

国土交通省航空局次長
新垣 慶太 様

大阪国際空港隣接市議会議員団

大阪国際空港に関する要望書について

拝啓 残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪国際空港隣接市議会議員団は豊中市・池田市・伊丹市・箕面市の4市市議会議員によって構成され、平成29年に立ち上げ、関西の発展において大阪国際空港は欠くことのできない地域資源であるとの共通の認識の下、更なる活用策について議論を重ねて参りました。

今回提出の要望書はこの経過を経ており、大阪国際空港隣接市議会議員団として大阪国際空港の今後のあるべき姿をまとめております。

平成30年度以降毎年度続けてまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による航空需要の減少を鑑み要望活動を控えておりましたが、コロナ禍後を見据えて令和3年度に要望運動を再開し、今年度も実施することといたしました。

関西の発展のため、要望事項の実現に向けて取り組んで頂くことを強く求めます。

国土交通大臣斎藤鉄夫様宛の要望文書の控えを付けております。

敬具

大阪国際空港隣接市議会議員団

豊中市議会議員 井本博一
豊中市議会議員 北川晶大
池田市議会議員 細井 馨
伊丹市議会議員 戸田龍起
伊丹市議会議員 高塚伴子
伊丹市議会議員 花田康次郎
箕面市議会議員 牧野芳治

豊中市議会議員 中岡裕晶
池田市議会議員 小林義典
池田市議会議員 西垣 智
伊丹市議会議員 加藤光博
伊丹市議会議員 土井秀勝
箕面市議会議員 中井博幸
箕面市議会議員 藤田貴支
箕面市議会議員 船瀬泰孝

幹事 豊中市議会議員 高木公香

幹事 池田市議会議員 浜地慎一郎

幹事 伊丹市議会議員 杉 一

領収書

WEB 5ef91c109d-1NDXF-183219-0-1100
表示日 2022年08月18日(木)

伊丹市議会議員 杉 一 様

金額 ￥96,360- (税込)
クレジット支払い
(消費税10%対象 ￥96,360- (税込))

但し 運賃および税金・料金等

航空券発行日 2022年08月18日(木)

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

航空券番号 1010328901551012 1010328901551023
1010328901552014 1010328901552025
1010328901554011 1010328901554022

照会番号 [REDACTED]

ANA A STAR ALLIANCE MEMBER
全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

航空券明細

No. 5

WEB 5ef91c109d-1NDXF-183219-0-1100

表示日 2022年08月18日(木)

ご搭乗者名/照会番号

タカツカ 様

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2022年08月22日(月)	ANA020	大阪(伊丹) - 東京(羽田)	普通席	バリュー1H	¥15,810-	2022年08月18日(木)
2022年08月22日(月)	ANA041	東京(羽田) - 大阪(伊丹)	普通席	バリュー1H	¥16,310-	2022年08月18日(木)

合計金額

¥32,120-

ご搭乗者名/照会番号

トダ タツキ様

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2022年08月22日(月)	ANA020	大阪(伊丹) - 東京(羽田)	普通席	バリュー1H	¥15,810-	2022年08月18日(木)
2022年08月22日(月)	ANA041	東京(羽田) - 大阪(伊丹)	普通席	バリュー1H	¥16,310-	2022年08月18日(木)

合計金額

¥32,120-

ご搭乗者名/照会番号

ドイ ヒデカツ様

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2022年08月22日(月)	ANA020	大阪(伊丹) - 東京(羽田)	普通席	バリュー1H	¥15,810-	2022年08月18日(木)
2022年08月22日(月)	ANA041	東京(羽田) - 大阪(伊丹)	普通席	バリュー1H	¥16,310-	2022年08月18日(木)

合計金額

¥32,120-

M U F Gカードご利用明細書



平素は当社のカードをご利用いただき誠にありがとうございます。
 杉 様の
 ご利用明細をご案内申し上げます。

<http://cr.mufg.jp>

発行日 令和 5年 8月14日

お支払日 令和 4年10月11日

西日本旅客鉄道株式会社
 〒530-8341
 大阪市北区芝田二丁目4番24号

当月お支払合計額	当月ご請求額	194,221円
194,221円	事前お支払額	0円
	内キャッシング分	円
	合計	194,221円

会員番号 [REDACTED] X XXXX ● XX VISA
 金融機関名 [REDACTED]
 支店名 [REDACTED] 支店

ご請求明細

ご利用区分	前月お支払後残高(円)	新規ご利用額(円)	残 高(円)	ご請求金額(円)	内 訳			当月お支払残高(円)
					元金(円)	手数料(円)	限度超過額(円)	
通常払い				194,221				

翌月一括払いを除き、商品瑕疵、役務の未提供などを理由に支払を止めることができる場合があります。

お問い合わせ先
 J-VIESTカードデスク
 大阪 06-6569-6665 福岡 092-273-2377

令和 5年 8月14日

[illegible]



店
番
口
番
号



555

111





附錄

[illegible]

The image is a dark, heavily degraded scan of a document page. It features prominent horizontal streaks and noise throughout, suggesting severe damage or poor scanning quality. Faint, illegible text is visible in the upper portion of the page, but the rest is obscured by the noise and streaks.

15

2004.10.11

194,221 エフエヌ シュウフジニクス

[REDACTED]

二、三、四

[illegible]

《領収書添付台紙》

領収書
番号

6,7,8,9,10

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容

交通費

総経費

5, 1 2 0 円

政務活動費として
計上する額

5, 1 2 0 円

領 収 書

No. 7 (お客様) 6
No. 1063.
4 年 1 月 2 日

田 様

金 額 百万 千 円
¥ 1 7 0

上記の金額を領収いたしました。

印紙税法
第52号
第1条
非課税

摘 要

種別	普通券	定期券	回数券	団体券	Tカード	一日券
片道	往復	通勤	通学			
員数	1					

但し、X10乗車券代と
して、

東京都交通局

事業所名

東銀座駅 A 志

扱者印



《領収書添付台紙》

,10

と。

120円



東京メトロ

領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

No.8

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2022年08月22日
時刻 16時33分

印紙税申告納
付につき東京上野
税務署承認済

伝票番号: 57853
東京地下鉄株式会社
赤坂見附駅 券06発行

領収書 No.9

三田 様

ご利用日付 2022年08月22日
時刻 16時47分

カード番号: ---
取引内容: 乗車券購入 金470円

印紙税法
第52条
第1項
非課税

伝票番号: 87684

・毎度ありがとうございます。

都 新橋駅 券 01発行
東京都交通局

大阪国際空港駐車場

TEL 06-6856-7300

令頁 又 言正

No.10

精算機 #05	P 精算No.000607
発券機 #17	発券No.032650
入庫時刻	2022年 8月22日(月) 07:58
出庫時刻	2022年 8月23日(火) 08:35
駐車時間	1日 0:37
駐車料金	A料金 3,800円
=====	
合計	3,800円
現金領収額	3,800円
お預り	4,000円
お釣り	200円

またのご利用をお待ちしております。

《領収書添付台紙》

東京急行電鉄株式会社

10

と。

120円

領収書

No.6

NO.33784

戸田 様

金額 ￥510-

2022年-8月22日

上記金額正に領収いたしました

但し、乗車券 代金として

羽田空港1・2駅発行 2104

京浜急行電鉄株式会社

参考書類 2 - 1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕 ※該当項目を○で囲む

報 告 書

		領収書 番 号	//
日 時	令和 4 年 9 月 1 日		
場 所 (視察地)	兵庫県伊丹市西野 1 - 2 5 0 ドミールエモア 1 1 0 号		
参加者 出席者 相手方	DTP Studio Chocolat		
目 的 内 容 結果 (成果) 等	・ 議会報告誌 製作費		
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等	金 額(円)	
	議会報告誌 配布費用	10,200	
	合 計	10,200 円	

《領収書添付台紙》

		領収書 番 号	//
【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用） ※重ならないように貼付すること。 ※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。			
支出内容	戸田龍起・加藤光博・杉一・土井秀勝・花田康次郎 議会報告誌 令和4年8月1日発行 制作費用		
総経費	51,000円	政務活動費として 計上する額	10,200円
議会報告誌発行 制作費用 市内全戸配布及び駅頭配布にて市民のみなさまに伝える 一人あたり10,200円支払い 領収書原紙は会派代表戸田龍起保管			

Receipt

Received from

伊丹市議会議員

戸田龍起様、加藤光博様、杉一様、土井秀勝様、花田康次郎様

Date 令和4年 9月 / 日

¥51000

For 5名様議会報告の制作代として

収入
印紙



DTP Studio Chocolat / ショコラ 和住 圭三

〒664-0028 兵庫県伊丹市西野 1-250 ドミールエモア 110号

mail:info-cho@abox.so-net.ne.jp

参考書類 2-1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕 ※該当項目を○で囲む

報 告 書

		領収書 番 号	12
日時	令和4年9月1日		
場所 (視察地)	大阪府池田市住吉1丁目2番6号		
参加者 出席者 相手方	セイコープロセス株式会社		
目 的 内 容 結果 (成果) 等	・ 議会報告誌 印刷費		
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等	金 額(円)	
	議会報告誌 配布費用	81,400	
	合 計	81,400 円	

《領収書添付台紙》

		領収書 番 号	12
【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用） ※重ならないように貼付すること。 ※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。			
支出内容	戸田龍起・加藤光博・杉一・土井秀勝・花田康次郎 議会報告誌 令和4年8月1日発行 制作費用		
総経費	407,000円	政務活動費として 計上する額	81,400円
議会報告誌発行 印刷費用 市内全戸配布及び駅頭配布にて市民のみなさまに伝える 一人あたり81,400円支払い 領収書原紙は会派代表戸田龍起保管			

領 収 証

No. 001507

戸田龍起・加藤光博・杉一・
土井秀勝・花田康次郎 様

R4 年 9 月 1 日

税込合計金額 ￥ 407,000.-

但し 議会報告誌印刷代 本体価格
上記の金額正に領収いたしました 消費税額



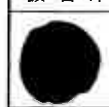
印刷・デザイン・WEB制作

セイコープロセス株式会社

代表取締役 井上 博 喜

〒563-0033 大阪府池田市住吉町2番6号
TEL 072-761-1525(代) FAX 072-762-1327

扱 者 印



入金内訳

現 金	✓
小 切 手	
手 形	
相 殺	



参考書類 2 - 1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕 ※該当項目を○で囲む

報 告 書

		領収書 番 号	13
日時	令和4年9月9日		
場所 (視察地)	兵庫県伊丹市昆陽池2丁目13番地		
参加者 出席者 相手方	公益社団法人 伊丹市シルバー人材センター		
目 的 内 容 結果 (成果) 等	・ 議会報告誌 配布 (ポスティング) 費		
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等	金 額(円)	
	議会報告誌 配布費用	102,121	
	合 計	102,121 円	

《領収書添付台紙》

領収書
番号

13

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容

戸田龍起・加藤光博・杉一・土井秀勝・花田康次郎
議会報告誌 令和4年8月1日発行 配布費用

総経費

510,602円

政務活動費として
計上する額

102,121円

議会報告誌発行 配布費用

市内全戸配布に当たりシルバー人材センターへの費用

戸田・花田¥102,121ー 加藤・杉・土井¥102,120ー

領収書原紙は会派代表戸田龍起保管

領 収 証

No. 022823

戸田龍起 加藤光博
杉一・土井秀勝・花田康次郎 様

令和4年9月9日

¥510,602-

但し、議会報告 配布代金として

上記の金額正に領収いたすものとす

民法第34条の
公益法人につ
き収入印紙貼
付せず



公益社団法人 伊丹市シルバー人材センター
〒664-0015 伊丹市東福寺2丁目13番地
TEL.(072)775-0063



領収印無きもの、金額訂正は無効です。

[トップページ](#)[メール](#)[アドレス帳](#)[掲示板](#)[ファイル管理](#)[施設予約](#)[スケジュール](#)[ユーザー名簿](#)[リンク集](#)[トップページ](#)[メール \(受信箱\)](#)[メールの詳細](#)[返信する](#) [全員に返信する](#) [転送する](#) [その他の操作](#) [✕ 削除する](#) [\[受信箱\] ▼](#) [へ 移動する](#)[✉ Fw: Re: 5名合同の議会報告誌](#)[★ トップに出す](#)[<< 前へ](#) | [次へ >>](#)

見積書の件

日時 : 2023/7/21(金) 11:26

差出人 : [✉ \[REDACTED\]](#) [✎ アドレス帳に登録する](#)宛先 : [✉ \[REDACTED\]](#)Forwarded by [\[REDACTED\]](#)

----- Original Message -----

From: [\[REDACTED\]](#) <[\[REDACTED\]](#)>To: すぎはじめ <[\[REDACTED\]](#)>

Date: Wed, 3 Aug 2022 16:20:51 +0900

Subject: Re: 5名合同の議会報告誌見積書の件

伊丹市議会 杉一議員様

いつも大変お世話になっております。

データ入稿、チェックと補正も完了しました。

伊丹市シルバー人材センター様に82000部（100部筋変え）届ける

各議員様に200部×5名=1000枚用意します。

合計 83000部 の見積ですが、下記に添付のように

仕入れ用紙が8月1日分より15%の値上がりとなり、その額が値上がりとなってしまいます。

上質とほぼ同額ですが、下記見積のスーパー特白43kgがやや安いです。

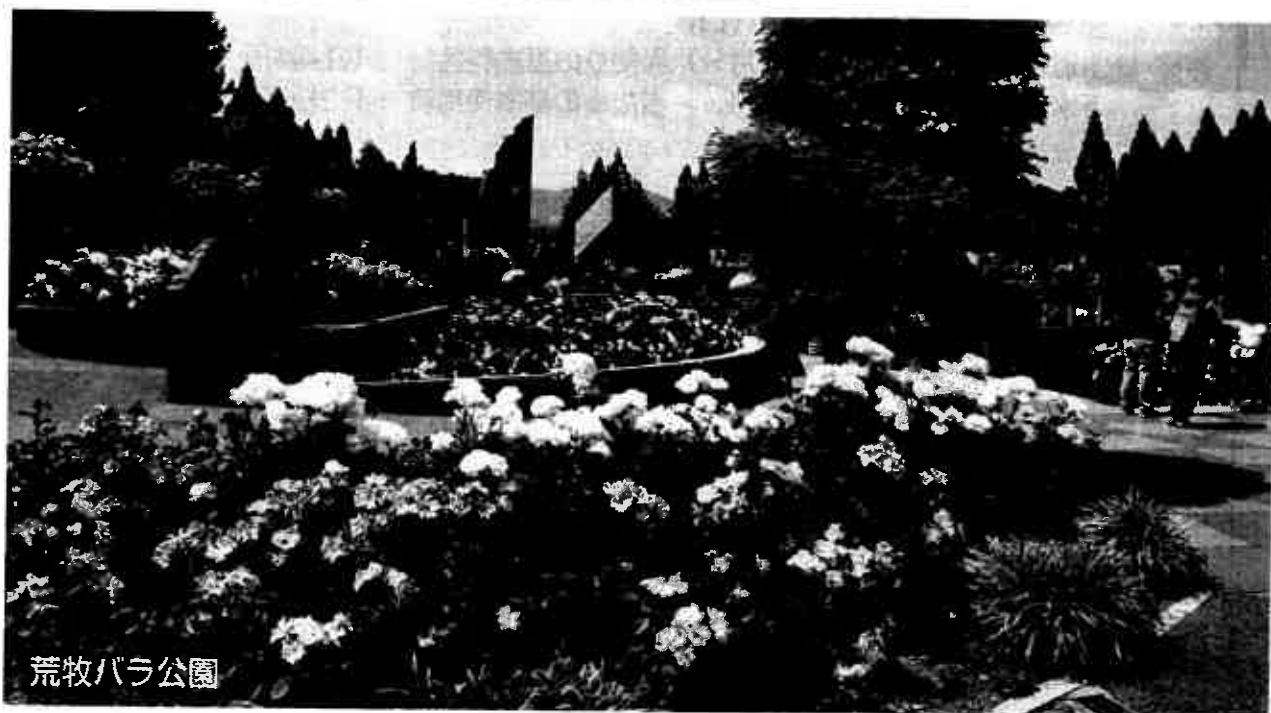
なお、納品は8月10日可能です。

[◀ メールへ](#)

伊丹市議会議員

戸田龍起・加藤光博・杉一・土井秀勝 花田康次郎 議会報告

【会派 新政会 所属】



荒牧バラ公園

物価高騰への即時の対応に向けて

■補正予算による物価高騰対策と教育投資

■戸田 龍起／6月議会一般質問

～中学部活動の「地域移行」と学校いじめ問題～

■花田康次郎／6月議会一般質問

～危機管理職員での退職自衛官の採用を～

■土井 秀勝／6月議会一般質問

～新庁舎のPRとシティプロモーション～

■杉 一／6月議会一般質問

～災害時の対応を～

■加藤 光博／政策実現活動

～伊丹市発展に向けた政府と兵庫県への要望～

この報告誌は新政会所属議員の中から、主旨に賛同した個人が有志として発行しています。

補正予算による物価高騰対策と教育投資

水道料金負担軽減事業 予算額2億3500万4千円

光熱費等が高騰する中、市民・事業者（官公庁を除く）を対象に、水道料金及び下水道使用料の基本料金・基本使用料について、1期・2か月分（令和4年8月・9月徴収分）を減免し、公共料金等の負担軽減を図ります。

■減免額（例：一般家庭（口径20mm）の場合）

水道料金	1期（2か月分）当たりの基本料金	1,144円（税込み）
下水道使用料	1期（2か月分）当たりの基本使用料	1,290円（税込み）
		合計2,442円（税込み）

学校給食での支援 予算額1億2116万7千円

食材価格が高騰する中、食材費増加分を保護者負担へ転嫁することなく、給食の量と質を確保するため、下記施設に対して食材費増加分を支援します。

- ①小学校給食センター（小学校、特別支援学校）…………… 53,933千円
- ②中学校給食センター（中学校）…………… 30,869千円
- ③就学前施設（保育所、認定こども園、幼稚園、認可外保育施設、こども発達支援センター）
…………… 36,365千円

私立園も対象。希望する園には支援する

2022年以降の主な食品分野価格改定の動向

	加工食品	調味料	酒類・飲料	菓子
品目数 (内は8月以降)	6,712 (3,207)	2,627 (925)	3,585 (2,642)	939 (416)
値上げ率平均	15%↑	11%	15%	12%
原因	水産品 物流・包装資材 円安	水産品 包装資材 円安	小麦価格 PETボトルなど 容器価格の上昇	円安 ジャガイモ・砂糖 包装資材
主な品目	水産加工品 ハム・ソーセージ 冷凍食品 など	ドレッシング マヨネーズ だし製品 など	甲類焼酎・チューハイ ビール・発泡酒 炭酸飲料 など	スナック菓子 チョコレート菓子 アイスクリーム など

出典：(株)帝国データバンク「食品主要105社価格改定動向調査（7月）」

デジタル教材導入事業 予算額2935万9千円

AI技術を活用し、学習状況に基づいた学習支援や個別最適化された問題を自動で出題することができる機能を有したデジタルドリルを導入し、AIによる個別支援や教員による進捗把握が可能となります。

幼児教育デジタル化推進事業 予算額556万3千円

公私立の就学前施設にタブレットを用いた保育記録及び配信等の環境を整備します。

- 園内の行事や日々の様子を定期的に録画等オンライン配信を行い、保護者に保育の可視化及び情報発信を行います。
- 日々の保育記録として映像を録画保存して蓄積し、保育の質の向上を図るため中長期の振り返りや園内研修に活用します。



中学校の部活動の「地域移行」について

スポーツ庁の有識者会議で公立中学校の運動部活動の指導について、休日は地域や民間のスポーツ団体などに委ねる部活動の「地域移行」を来年度から2025年度の3年間で達成するとの目標を盛り込んだ提言が示されました。

この提言に対する伊丹市教育委員会の見解は、少子化が進み、生徒の部活動の選択肢が狭くなっている現状や、部活動が中学校教員の長時間勤務の大きな要因となっている現状などを鑑みると持続可能な活動ができる体制を維持していくためには、「地

域移行」の方針は、適切な措置であり、伊丹市もこの選択が賢明であるとのことでした。

現在、伊丹市の場合、102の運動部活動があり生徒の62.2%が、39の文化部を含めると86.3%の生徒が入部しています。これに対し運動部活動の顧問教員の53.7%は、専門的知識や経験のない競技の顧問となっています。こういった現状を考えると「地域移行」が進み、民間団体や外部の優れた指導者を配置することが可能となれば、教員の働き方改革に繋がることも期待され、実現すれば教育現場の大きな変革

になると考えます。

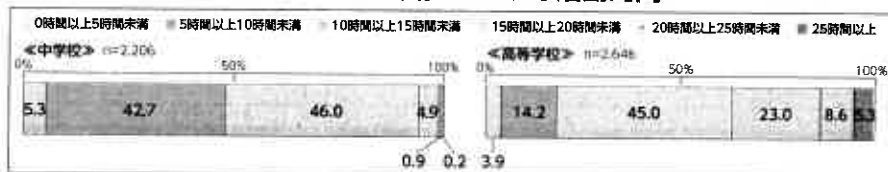
何より生徒がより高い水準の技能を身につけ、より高い記録に挑戦する中で、体力の向上や健康の増進にも効果的な活動ができるものと期待するところです。

「地域移行」には、民間組織や指導者の質、財源の確保、経済的に困窮する家庭の生徒への対応、責任の所在など課題は山積していますが、伊丹市の部活動全体が持続可能でこれまで以上に活性化するように国の動きを注視しながら課題解決に向けて、今後も意見要望して参りたいと考えています。

1週間（週7日）における活動時間

日本スポーツ協会は令和3年度に「学校運動部活動指導者の実態に関する調査」を実施。

そこで、スポーツ庁が平成30年に策定した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」で定めた、週当たり平日と休日合わせて11時間の上限を超えている中学校は40%以上であった。



学校のいじめ問題について

ここ数年間における伊丹市の学校でのいじめ認知件数は、全国や兵庫県と比較しても多い状況にあります。小学校では、毎年1000件を超え、中学校では、200件前後が続いています。教育委員会は、伊丹市のいじめ認知件数が多いのは、見逃さない取り組みに力をいれており、積極的に認知する姿勢が定着しているからと答弁されました。

しかし、いじめの認知件数＝いじめの件数です。いじめは、受けた側に一生消えない心の傷を負わせてしまうだけでなく、不登校や自殺につながることから野放しにしては決していけない問題です。

学校で起きるいじめの責任は、教師にあると考えます。特に担任教師は毅然とした態度で児童・生徒と接するべきです。い

じめを起こさせない事が一番大事で、起こった場合には、重大事態にならないように早期発見、対応に取り組んでもらわなければなりません。また、決して隠蔽することがないように学校と教育委員会がしっかり連携して取り組んでもらうことも要望しています。今後の認知件数についても推移を見守って参ります。



防災・危機管理職員としての退職自衛官の採用・配置について

地域防災マネージャー制度

必要となる知識・経験等を有する者を地域防災マネージャーとして本人からの申請に基づき内閣府が証明し、地域防災マネージャーを防災監や危機管理監等として地方公共団体が採用・配置した場合は、その経費の半分(上限340万)が特別交付税の対象となります。地域防災マネー

ジャーになるにあたっては、内閣府の実施する防災スペシャリスト養成研修、防衛省の実施する防災管理教育、その他これらの研修等と同様の効果を得られるものと内閣府が認める研修のいずれかを受講していることと、本省課長補佐級又はこれに相当する職位を経験し、防災行政の実務経験5年以上又は災害派遣の任務

を有する部隊又は機関において2年以上の勤務経験を有することが必要とされています。これらのことから、高い能力を有する人材を安価に雇用できる、費用対効果の高い制度といえます。また、市域に二つの駐屯地を有する伊丹市において、自衛隊との連携を強化していくという意味合いでも一定の意義があります。

質問事項

地域防災マネージャー制度を活用して退職自衛官を採用・配置した場合、どのような効果が得られると考えるか、伊丹市の見解は。

答弁

退職自衛官は関係機関との横断的な調整能力、資機材の確保と輸送等、部隊指揮を含んだ総合的な運用能力、豊富な経験と人材によるネットワーク力に長けており、自衛隊、自治体、企業等を含め縦横のネットワークを構築し、強靱な防災・危機管理対応体制の実現への貢献が期待できる。また、自衛隊経験を活かした視点から、総合防災計画の企画・立案への助言も考えられる。

質問事項

物事を考える際はメリットだけでなくデメリットについても勘案しなければならない。何かデメリットとして考えている事項はあるか。

答弁

近隣他都市の防災・危機管理担当課において、退職自衛官の採用・配置の状況確認を行う中では、特段のデメリットはない。

質問事項

財政的にもプラスであり、有能な人材が得られる施策であり、デメリットも存在しない。これらを踏まえれば、地域防災マネージャー制度を活用した退職自衛官の採用・配置を行うべきと考えるが、伊丹市の見解は。

答弁

防災や危機管理に関する業務については、緊急時の決断力・判断力と合わせて、平時における庁内外組織との連携や、地域住民との対応能力が求められる。また、採用にかかる人的コストが半減となる利点はあるものの、あくまでも既存職員と置き換えることが前提となる。このような観点から、市職員としてどのように活躍してもらえるのか、関係部局と情報共有しながら検討したい。

答弁を受けて

コストが引き下げられ、防災・危機管理体制が強化され、特段のデメリットもないとの答弁であったため、少しでも早く実施すべきなのは明白です。一方、あくまでも既存職員と置き換えることが前提であるため、直ちに実施しますと答弁できないのは、人事管理上の問題が考えられます。仮に

来年度から配置するとなれば、現在配置されている職員の異動が必要です。また、現在危機管理部局に配置されている職員のみならず、この職員にはこの部署で何年経験を積ませたいといった事情、考えも存在しています。そのような市役所全体としての人事も考慮しなければならず、業務

の割り振りについても検討、変更しなければなりません。そのため、もうしばらく検討の時間を要するのだと認識しました。しかし、実施が1年遅れるごとに数百万円、削減できたはずの予算が無駄になり、防災危機管理体制の強化も急務であることから、速やかな検討、実施を要望しました。



新庁舎のPR動画やシティプロモーションに関する件

「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した新庁舎のPR動画を作成予定ですが、こういった動画を作成予定なのか。また動画の必要性和期待する効果を教えてください。

全国的にも先進的な取り組みとなるグリーン化やデジタル化などといった施策を体現する庁舎となっており、その魅力は多岐亘ります。PR動画は、それらの魅力を発信するものとしながら、長時間の動画は見ていただくにくいことを勘案し、構成としては、新庁舎を総合的に案内する「総合案内動画」を基本としつつ、4項目のコンテンツに分け、チャプター分けされた動画を作

成することとし、利用目的に合わせた内容を3分程度でご紹介できる計画としています。

見込まれる効果として、市民の皆様には、来る新庁舎開庁のお披露目や新しいサービスのご理解・ご案内を深めていただくことに加えて、本市の魅力や施策の発信、将来を担う職員の確保、行政視察への対応など、未来に向けて選ばれるまちへ醸成していく一つのツールに

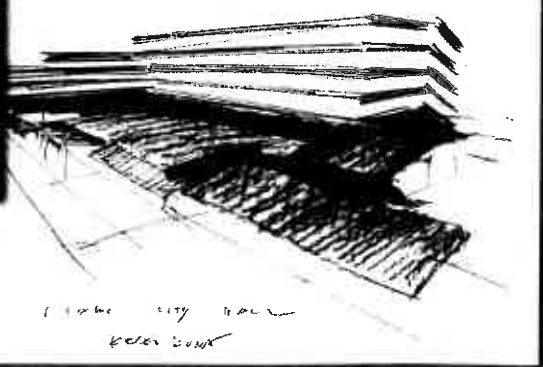
なるものと考えております。

人口減少と社会課題の複雑化・多様化が加速する中、就労人口が大きく減少している社会において、働き手の確保、有能な人材の確保は本市にとって重要な課題ととらえており、各企業が求人においてSNS等で動画を活用する事例と同様に、本動画によって「働く環境の魅力」を発信し、就職希望者に選ばれるまちとなる必要があると考えます。

新庁舎の開庁記念として、市立伊丹ミュージアムで展覧会が開催されます。

新庁舎の基本設計を手掛けた建築家の隈研吾氏によるスケッチや現代彫刻家の三沢厚彦氏と棚田康司氏により制作され、新庁舎内に設置される彫刻などが展示されます。

開催期間は令和4年9月10日から11月6日まで、そのほか開館時間などの詳細は市立伊丹ミュージアムホームページをご確認ください。





災害時の対応【避難所運営編】

車での避難の受入

熊本地震では車で避難してきた方が多数居ました。

伊丹市では、原則徒歩での避難を推奨しています。しかし、熊本地震他での事例があるように、余震が怖い・支援が必要な家族がいる・プライベートな空間が欲しい・自宅に居ることが怖いなど様々な理由から車で避難されてきました。

伊丹市が徒歩避難を推奨する理由として、道路の陥没や浸水、停電による信号機の機能停止を

はじめ、緊急車両の通行支障など、交通による2次障害が発生する可能性がある他、避難所の限られた駐車スペースを支援物資の搬入や、ごみの排出、緊急時の車両受け入れに活用する必要があることとなっています。

しかし、災害時に市民が起こすであろう行動を想定した備えは必要で、車中避難では、エコノミークラス症候群などのように命に関わることをはじめ、多くの問題点



熊本地震時の車での避難の様子

があります。車での避難が起こることを前提として、車中避難者への注意事項を記載した用紙のフォーマットや避難者情報の聞き取り体制など、避難所での対応を予め用意しておくべきでしょう。

避難所運営や災害ボランティア活動で性別による役割の固定化が起きないように



避難所の物資配布窓口で10代の女性が支援の物資をもらいに来ましたが、引き返していきました。

ちなみに、窓口の男性は地域でも人望が厚く、寝る間も惜しんで、懸命に避難所運営を担っています。

なぜこのようなことが起きるのでしょうか？

左図のような事態が起こる理由は、例えば生理用品のように女性特有の必要物を受け取ろうとしても、窓口の男性が居ては受け取ることが恥ずかしいです。

物資の受け取りの他にも、乳幼児を抱えたお母様の相談や支援も、同性の方が安心できます。男性であっても女性であっても、同性でしか安心できないことがあります。

伊丹市の「避難所運営マニュアル」では、要援護者に優しく、男女共同参画の視点に配慮した

避難所を運営することになっています。また、避難者の自主的な避難所運営に当たって、女性の視点を意識した避難所運営の重要性を記載しています。そして、炊き出しや清掃など、特定の役割が、性別によって偏ることが無いよう、避難者がお互いの活動を尊重し合いながら、避難所運営することも記述されています。

いざの時には、男女共同参画による避難所運営ができるよう、啓発していかなくてはなりません。

計画やマニュアルに書かれていても機能しない。想定していなかったのが、混乱した。東日本大震災後も大きな災害が日本を襲っています。その経験をした自治体職員からお聞きした言葉です。

実際にどんなことが起こったのか。被災した自治体へ直接出向き調査することが必要かと思います。

そして何よりも、行政機関だけではなく、市民一人ひとりが災害に対し、物資も心構えも備えておくことが必要と考えています。



伊丹市議会の自由民主党として市政課題を 「令和5年度の政府・兵庫県予算編成に対する要望」



新型コロナウイルス感染症の再拡大やウクライナ情勢の長期化に伴い原油価格や物価が高騰するなど市民生活にも大きな影響を及ぼし、

地域経済対策にかかる財政措置について

地域経済、雇用調整は以前厳しい状況です。このような中、伊丹市において新たな対策やきめ細かい行政サービスを実施するため、引き続き、新型コロナウイ

ルス感染症対応地方創生臨時交付金を要望。加えて、その交付金の増額及び速やかな交付と、対象事業の拡大など更なる充実を要望しました。

新しい資本主義社会に向けたグリーントランスフォーメーション (GX) とデジタルトランスフォーメーション (DX) について

地域経済の活性化を図り持続可能なまちづくりを展開するため、「骨太の方針」において、新しい資本主義社会に向けた重点分野として挙げられている「GX」を実現するために、きめ細やかに必要な事業が実施できるよう財税措置を求め

る。「DX」についてもすべての地域がデジタル化によるメリットを享受できるよう、デジタル化についても国の強いリーダーシップの下、計画的な施策展開と手厚い財政措置を求める。



病院事業債（特別分）にかかる交付税単価の引き上げについて

伊丹市が取り組んでいる統合新病院の整備は、兵庫県地域医療構想に合致したものであり、病床の機能分化、連携の推進、阪神北準圏域内の完結率の向上、救急医療体制の充実、新興感染

症入院体制の強化等につながるものと認識している。しかしながら、工事費が建築資材の高騰により費用が増加することとなり、国において令和4年度より交付税措置となる建築単価の上限を1平

方メートル当たり36万円から40万円へと引き上げられましたが、費用面で現状においてもまだまだ大変厳しい状況であり、病院事業債（特別分）の交付税単価の引き上げを要望。



医療機関再編統合等推進事業補助金の基準額引き上げについて

地域医療介護総合確保基金に関しては、厚労省の通知において適切な補助額となるよう算定方法の見直しを検討することとなっており、県でも、「兵庫県地域医療構想」の実現に寄与し、国の重点支援区域に指定された取り組みに対し

て「医療機関再編統合等推進事業補助金」の基準単価、1床当たり平米数や補助率についても、近年の建築費の高騰の影響を受けている地域の財政負担の軽減を図るべく、実勢価格や実情などに応じた適切な設定となるよう算定方法の見直しを要望する。





戸田 龍起

- 新政会 代表
- 昭和40年11月17日生。
- 神津小、北中、市立伊丹高、日本大。
- 現在3期目。
- 議会運営委員会委員長、文教福祉常任委員会委員、飛行場対策特別委員会委員



加藤 光博

- 所属会派 新政会
- 昭和30年6月9日生。
- 伊丹生まれ伊丹育ち、関西大。
- 現在4期目。
- 議長、都市企業常任委員会委員



杉 一



- 所属会派 新政会 ■昭和55年4月18日生。 ■現在4期目。
- 白ゆり幼、荻野小、花里小、松崎中、伊丹西高、神戸学院大、尼崎信用金庫。
- 議会運営委員会委員、都市企業常任委員会委員、市立伊丹病院検討特別委員会委員、議員定数等調査検討特別委員会委員長、豊中市伊丹市クリーンランド議会副議長
- メール：itami@sugi-hajime.net



土井 秀勝



- 所属会派 新政会 ■昭和60年4月24日生。
- 瑞穂小、東中、県伊丹高、國學院大。 現 臂岡天満宮禰宜。 ■現在1期目。
- 文教福祉常任委員会委員、市立伊丹病院特別委員会委員
- 豊中市伊丹市クリーンランド議会議員
- メール：h.doi0424@gmail.com



花田 康次郎



- 所属会派 新政会 ■平成2年4月14日生。
- 大阪府立高津高、防衛大、北海道庁。
- 現在1期目。
- 都市企業常任委員会委員、飛行場対策特別委員会副委員長
- メール：hanada-kojiro@docomo.ne.jp

市政相談を
受け付けております。
お気軽にご相談下さい。

私たちが所属する会派【新政会】の「議会報告会」を開催します

日時：令和4年**11月26日**（土曜日） 15:00～17:00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 地下1階 多目的室

発行 伊丹市議会議員
戸田龍起／加藤光博／杉一
土井秀勝／花田康次郎
発行日 令和4年8月1日

お問い合わせ

TEL：072-783-1344（議会事務局）

E-mail：itami@sugi-hajime.net または h.doi0424@gmail.com

参考書類 2－1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕 ※該当項目を○で囲む

報 告 書

		領収書 番 号	1 4
日時	令和4年11月25日 令和5年1月25日		
場所 (視察地)	市内全戸配布		
参加者 出席者 相手方	<u>戸田、加藤、高塚、杉、土井、花田</u> <u>セイコープロセス株式会社 公益社団法人伊丹市シルバー人材センター</u> <u>池田市住吉1-2-6 伊丹市昆陽池2-13</u>		
目 的 内 容 結果 (成果) 等	新政会議会報告誌13号を作成印刷し配布。市内全戸配布並びに駅頭で配布。 市民への説明を果たすため、市政の状況や会派としての政策実現活動や議決したことについて説明を果たす。		
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等	金 額(円)	
	新政会議会報告誌印刷代	60,060	
		合 計	60,060

《領収書添付台紙》

領収書
番号

14

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容

新政会 議会報告誌
議会報告誌 令和4年11月1日発行 印刷費用

総経費

360,360円

政務活動費として
計上する額

60,060円

議会報告誌発行 印刷費用

市内全戸配布及び駅頭配布にて市民のみなさまに伝える

一人あたり60,060円支払い

領収書原紙は会派代表戸田龍起保管

領 収 証

No. 001614

伊田中議会 新政会 様

令和4年11月25日

税込合計金額 ￥ 360,360

但し 議会報告誌 代

本体価格
消費税額

上記の金額正に領収いたしました



印刷・デザイン・WEB制作

セイコープロセス株式会社

代表取締役 井上博喜

〒563-0033 大阪府池田市住吉1丁目2番6号
TEL 072-761-1525(代) FAX 072-762-7327

扱 者 印



入金内訳

現 金	✓
小 切 手	
手 形	
相 殺	



664-8503

伊丹市千僧1-1

伊丹市役所2階 市議会事務局内

伊丹市議会 新 政 会 御中

印刷・デザイン・WEB制作
セイコープロセス株式会社

代表取締役 井上博喜

〒563-0033 大阪府池田市住吉1丁目2番6号

TEL 072-761-1525(代) FAX 072-762-1327

お振込先 銀行 支店 No.

担当

お客様コードNo.

品 番 ・ 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
新国会市議会報告誌 A4-4P 2210215	84,000	部	3.9	327,600	
摘要:			327,600	税額 32,760	合計 360,360

納 品 書

令和 4 年 11 月 7 日

No. 89682

664-8503

伊丹市千僧1-1

伊丹市役所2階 市議会事務局内

伊丹市議会 新 政 会 御中

印刷・デザイン・WEB制作
セイコープロセス株式会社

代表取締役 井上博喜

〒563-0033 大阪府池田市住吉1丁目2番6号

TEL 072-761-1525(代) FAX 072-762-1327

お客様コードNo.

担当

品 番 ・ 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
新国会市議会報告誌 A4-4P 2210215	84,000	部	3.9	327,600	
摘要:			327,600	税額 32,760	合計 360,360

物 品 受 領 書

令和 4 年 11 月 7 日

No. 89682

664-8503

伊丹市千僧1-1

伊丹市役所2階 市議会事務局内

伊丹市議会 新 政 会 御中

お客様コードNo.

担当

品 番 ・ 品 名	数 量	単 位	受 領 印
新国会市議会報告誌 A4-4P 2210215	84,000	部	

摘要:



新政会 議会報告誌

13号

新政会 議会報告会

日時：令和4年11月26日(土) 15:00～17:00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 地下1階 多目的室

感染症対策を万全にして開催いたします。ぜひご参加ください。

病院の再入札も不調に終わり、業者はいまだ決まらず！

	募集開始日	応募締切日	予定価格	不調理由
1回目	1月6日	3月29日	約305億6570万円	入札者無し
2回目	7月22日	10月6日	約383億6140万円	予定価格超過

心配していたことが、現実となってしまいました。

金額を上げて2回目の入札を行っていた、「統合新病院整備工事」。開札日の10月6日、1社からの入札があり、内容を確認したところ、予定価格を超える金額が書かれていたために、その入札は無効となりました。

入札で業者が決まらなかった理由としては、

- ・ 予定価格が安すぎる
- ・ 急激な円安で海外からの資材が高騰している
- ・ 関西万博を目前にし、建設工事は山ほどある
- ・ 現地建替えという手のかかる工事である

などが考えられます。

＜新政会の意見＞この先、価格が下がる要素はありません。思い切って金額を上げて再入札を行うしかないと思われます。追加財源の確保は悩ましいところですが、売り上げ好調な競艇の繰入金をあてるのも、1つの選択肢ではないでしょうか？できるだけ早い時期に決定できることを、新政会は切に願っています。



171号線沿いにあった薬局は移転し、跡地は更地になっています。

上下水道事業について

水道料金、下水道使用料の減免

コロナ禍における物価高騰が経済的な影響をもたらしている状況等を踏まえ、市民の生活や経済活動を支援するため、令和4年8月、または9月請求分から令和5年1月分（3期6ヶ月分）の水道料金、下水道使用料の基本使用料の減免を行いました。申請不要で、各家庭に基本料分を減額した請求書を送付しました。

減免額の一例（一般家庭、口径20mmの場合）

- ・水道料金1期の基本料金1, 144円（税込）
- ・下水道使用料1期の基本使用料1, 298円（税込）
- ・3期6か月で7, 326円の負担減

※水道料金、下水道料金を管理会社等へお支払いしている方について

通常、伊丹市上下水道局と管理会社等で契約して集合住宅全体の使用料を管理会社に請求しています。そのため、管理会社に対して請求する使用料を減免しています。その上で、伊丹市と直接契約のない入居者の方々へも支援の手が届くよう、減免相当額を差し引いた上で入居者へ請求するよう管理会社に協力を依頼しました。

令和3年度水道事業会計について

伊丹市の水道事業は水道料金収入の増加し、前年度よりも収入は増となりました。支出においては受水費や減価償却費が増加して支出全体は増となりましたが、資産減耗費や支払利息等の減少により、損益として純利益を計上することができました。また、将来の上下水道管等設備の更新工事のために、各事業の未処分利益剰余金の一部を建設改良積立金、減債積立金に積み増しました。

- ・水道事業会計・・・3億1千万円を建設改良積立金
- ・工業用水道事業会計・・・9千万円を建設改良積立金
- ・下水道事業会計・・・6億4千万円を減債積立金

※建設改良積立金とは地方公営企業が建設、改良工事等に要する資金に充てるため、減債積立金とは企業債の償還に充てるため、議会の議決を経て積みたてる積立金。

学校体育館の空調設備について

伊丹市では、災害時の避難所の開設にあたって、空調施設の無い、小中学校の体育館をまず最初に開設します。その後の被害状況、避難者の状況によって、県立高校や共同利用施設、その他の公共施設に開設していきます。

新型コロナウイルス感染症対策として、小中学校の体育館には、スポットクーラーや大型扇風機を設置されましたが、酷暑や極寒の日にはとても対応できません。新政会は、これまで何度も学校体育館に空調設備を設置することを要望してまいりました。

設置工事は、教室の空調改修工事と並行して行うのが、費用面でも効果的とも指摘してきましたが、避難所の充実は市長の公約です。池田市・箕面市・神戸市・尼崎市・西宮市などでは設置が進んでいます。令和4年7月には、改めて教育委員会や危機管理室の職員が西宮市の中学校の体育館を視察しました。

今後、国の有利な財源を利用して、避難所となる学校体育館の空調整備が行えないか、調査研究を重ねながら具体的に検討していくことになりました。



伊丹市立小中学校の体育館には空調設備がありません



避難所を開設した体育館

令和4年全国学力学習状況調査

小中とも全国平均を上回る

平均正答率

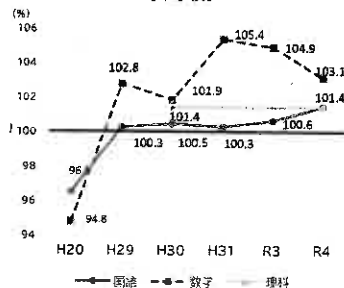
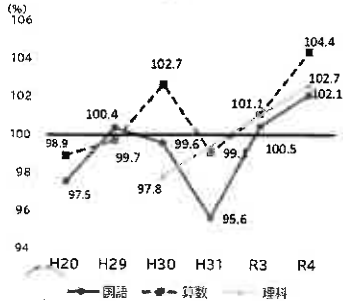
【小学校】

【中学校】

伊丹市	67	66	65	198	伊丹市	70	53	50	173
全国	65.6	63.2	63.3	192.1	全国	69.0	51.4	49.3	169.7

【小学校】

【中学校】

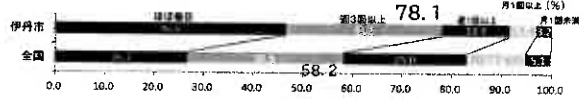


平均正答率は全国平均を上回っています。

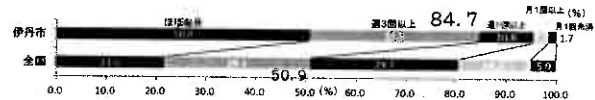
授業でのICT機器活用の課題

これまでに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

【小学校】



【中学校】



巨額の費用を投じて小中全児童生徒にタブレット端末機を配布したにも関わらず、授業での使用頻度が低い回答があることは課題であり、積極的な活用を求めます。

市教委は機器の活用が学力向上に繋がると発表しましたが、あくまで、機器はツールです。効果的な機器の活用がより良い授業を行うために必要です。

新政会の考え

正答率が、全国平均を上回ることはもちろん、上位を目指した取り組みを教委と学校に求めています。そして何よりも、一人一人の子どもが、テスト結果を受け止め、改善に繋げるため、学校と教員が子どもをサポートすることが求められます。そのためには、教員の質を向上させることも必要です。

伊丹空港要望活動

国際線の就航を目指して



コロナ禍の令和2年度を除き、平成30年度から毎年度実行してきました。府県を超え、伊丹市議会新政会と豊中市議会自民新風会・池田市議会自民同友会・箕面市議会自由民主党が共同して行っています。

衆議院議員大串正樹氏の協力を得て、国土交通大臣政務官清水真人氏と航空局次長新垣慶太氏との意見交換を行いました。

国際線就航や長距離便の就航について、新垣氏から、地元合意が必要。特に関西3空港懇談会での議論を踏まえたいと話されました。

その関西3空港懇談会が9月18日に開催され、伊丹空港については、特に進展がありませんでした。

最近では海外旅行の受け入れも進みつつあり、アフターコロナでは関西の航空需要が伸びることは確実です。伊丹市も県や国に対して引き続き伊丹空港の国際線就航を要望していくので、新政会も引き続き運動していきます。

関西経済連合会と関西エアポートにも要望書を手交しております。加藤議長は議長公務のため参加が叶いませんでした。

要望内容【一部抜粋】 国交省と関経連と関西エアポートに手交 それぞれに要望順と内容は異なります。

- (1) 空港運営会社とエアラインとの合意で国際線就航が可能となること
- (2) 国内長距離便規制を緩和すること
- (3) 遅延便の弾力的運用
- (4) 安全・環境対策を行うこと

安全・安心見守りネットワーク更新事業

令和7年度末までに全1200台を更新

【この時期に着手する理由】

- ・世界的な半導体不足により機器の調達に時間（最大18か月）が必要。
- ・平成27年度に設置した端末が令和7年度に11年が経過する。（カメラ対応年数が約10年）

更新による改善点

- 1 カメラ性能向上に伴う高画質化
夜間を含めた画像鮮明化ほか
- 2 河川ライブ映像をアバター化（市内全33か所）
モザイク処理による河川水位がわかりづらい事象を解消
- 3 不具合発生時の遠隔再起動を実現
遠隔で電源再起動を行うことで、保守点検費用の削減と迅速な復旧が可能に

【導入前（現在）】

【導入後】



R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
(現基金残高2.3億円)	-	予算配当・基金繰入	予算配当・基金繰入
9月 ・機器選定等委託料 (3,164千円) ・基金積立金 (443,143千円) ・機器(※)購入費 (443,143千円)	債務負担行為(R4～R6年度): 443,143千円(物品費)	債務負担行為(R6～R7年度):工事費等	
12月 ・機器(※)入札	機器発注(R6年度以降、入荷)	入荷分から順次設置工事	

※機器…カメラ、サーバー、設置器具類 等

・R6～7年度の更新に向けて、安全・安心見守りカメラの機器選定等を委託し、それらネットワークに係る機器の発注が行われます。こうした事業は、要であるものの、様々な理由により市民生活に大きな影響を及ぼしている今、市民生活の負担にならぬよう、国や県へ要望し、引き続き新政会は市政運営に取り組んでまいります。

新政会は報告誌配布や報告会開催を通して説明責任を果たします。



戸田 龍起

新政会
会派代表

議会運営委員会 委員長
文教福祉常任委員会
飛行場問題対策特別委員会

昭和40年11月17日生。神津小、北中、市伊丹高、日本大。3期目。



加藤 光博

市議会
議長

都市企業常任委員会

昭和30年6月9日生。
伊丹生まれ、伊丹育ち。
関西大学。4期目。



高塚 伴子

Blog Facebook



総務政策常任委員会
市立伊丹病院
検討特別委員会 委員長
議員定数等調査検討特別委員会
昭和34年9月9日生。愛知県立大 スペイン学科。4期目。



杉 一

Facebook



総務政策常任委員会
市立伊丹病院検討特別委員会
昭和55年4月18日生。
白ゆり幼、荻野小・花里小、
松崎中、伊丹西高、神戸学院大、
尼崎信用金庫。4期目。



土井 秀勝

Facebook



文教福祉常任委員会
市立伊丹病院検討特別委員会
クリーンランド議会議員
昭和60年4月24日生。
瑞穂小、東中、県伊高、國學院大
臂岡天満宮 禰宜。1期目。



花田 康次郎

Twitter



都市企業常任委員会
飛行場問題対策
特別委員会 副委員長
平成2年4月14日生。
大阪府立高津高等学校、
防衛大学校 理工学部。1期目。

問い合わせ先

住所：伊丹市千僧1-1 2階議会棟 新政会
電話：072-783-1344（市議会事務局）
Mail: itami@sugi-hajime.net
発行日：令和4年11月1日
ご意見 ご要望 ご相談 がありましたら新政会まで
連絡下さい。

参考書類 2 - 1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕 ※該当項目を○で囲む

報 告 書

領収書
番 号

15

日時	令和4年11月26日	
場所 (視察地)	伊丹市宮ノ前3-7-4 伊丹市立図書館 ことば蔵	
参加者 出席者 相手方	伊丹市民42名	
目 的 内 容 結果 (成果) 等	・伊丹市議会内会派 新政会による議会報告会 ・報告誌13号に記載	
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等	金 額(円)
	議会報告会の会場使用料	1,818
	合 計	1,818 円

《領収書添付台紙》

領収書
番号

15

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容

新政会 議会報告会 会場費

総経費

10,900円

政務活動費として
計上する額

1,818 円

戸田龍起

¥1,818-

加藤光博

¥1,818-

杉一

¥1,816-

高塚伴子

¥1,816-

土井秀勝

¥1,816-

花田康次郎

¥1,816-

※領収書別紙参照※

原紙保管者

戸田龍起

伊丹市立図書館使用許可書兼領収書

2022(令和4)年6月28日

伊丹市教育委員会 様

申請者 〒 664-0897

住 所 伊丹市千僧1-1 伊丹市役所議会棟内

フリガナ イタミシギカイ シンセイカイ

団体名 伊丹市議会 新政会

フリガナ スギ ハジメ

代表者名 杉 一

様

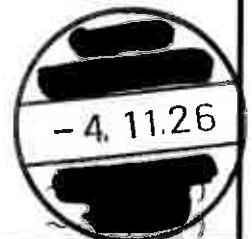
電話番号

伊丹市教育委員会

伊丹市立図書館の使用について下記の通り許可いたします。

記

使用期間	自 2022年(令和4年) 11 月 26 日(土) 12 時 30 分		
	至 2022年(令和4年) 11 月 26 日(土) 18 時 00 分		
催事名	伊丹市議会 新政会 市政報告会		
催事内容	市民に向けての市政報告会		
使用責任者	氏 名 杉 一		
	〒 664-0897		
	住 所 伊丹市千僧1-1 伊丹市役所議会棟内		
	電話番号		
使用人数	50 人	開場 - : -	開演 15 : 00 終演 17 : 00
入場料	無料		
使用場所	地階	多目的室 1	
	1 階	多目的室 2 ギャラリー 交流フロア	
	2 階	会議室 1	
	4 階	会議室 2	
	会場使用料		
基本使用料	10,000	備 考	
音響装置一式使用料	900		
合 計	¥10,900	搬入 年 月 日 (:)	搬出 年 月 日 (:)



参考書類 2-1.

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕※該当項目を○で囲む

報 告 書

		領収書 番 号	16
日時	令和5年1月25日		
場所 (視察地)	兵庫県伊丹市昆陽池2丁目13番地		
参加者 出席者 相手方	公益社団法人 伊丹市シルバー人材センター		
目 的 内 容 結果(成果) 等	・新政会議会報告誌13号 配布(ポスティング)費		
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等	金 額(円)	
	議会報告誌 配布費用	80,522	
	合 計	80,522 円	

《領収書添付台紙》

領収書
番号

16

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容

新政会議会報告誌13号
公益社団法人伊丹市シルバー人材センター 市内配布費

総経費

483,132円

政務活動費として
計上する額

80,522円

戸田龍起

¥80,522-

加藤光博

¥80,522-

杉一

¥80,522-

高塚伴子

¥80,522-

土井秀勝

¥80,522-

花田康次郎

¥80,522-

原紙保管者

戸田龍起

領 収 証

No. 022961

新政会 様

令和 5 年 1 月 25 日

¥ 483,132,-

但し、新政会議会報告誌13号 配布業務

上記の金額正に領収いた

民法第34条の
公益法人につ
き収入印紙貼
付せず



公益社団法人 伊丹市シルバー人材センター
〒664-0015 伊丹市東山町13番地
TEL.(072)775-0063

係員印



領収印無きもの、金額訂正は無効です。

配布完了報告書

公益社団法人

伊丹市シルバー人材センター

配布種目 新政会 議会報告誌 13号

配布期間 2022年11月9日～2022年11月18日

配布予定数 82,987

配布完了部数計 82,870

町 名	配布予定部数	配布完了部数
荒牧	2630	2630
荒牧南	1,040	1,040
安堂寺町	1,790	1,790
池尻	3,235	3,230
伊丹	3,470	3,469
稲野町	1,770	1,770
鑄物師	470	470
岩屋	109	109
梅ノ木	1,075	1,068
大鹿	1,030	1,030
大野	1,080	1,080
萩野	2,250	2,250
萩野西	640	640
奥畑	550	545
柏木町	450	450
春日丘	1,172	1,172
北伊丹	1,050	1,050
北河原	470	470
北園	390	390
北野	1,440	1,433
北本町	1,170	1,170
行基町	830	830
口酒井	387	387
車塚	550	550
桑津	660	660
鴻池	2,430	2,424
昆陽	1,398	1,398
昆陽池	300	300
昆陽泉町	530	530
昆陽北	110	110
昆陽東	1,670	1,670
昆陽南	1,830	1,830
御願塚	1,775	1,775
桜が丘	975	956
清水	400	400
下河原	305	301
鈴原町	1,380	1,380
小計	42,811	42,757

《領収書添付台紙》

領収書
番号

17

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容

コピー機トナー代

総経費

96,602円

政務活動費として
計上する額

96,602円

新政会

御中

No.

5年 1月 6日

領 収 証

¥ 96,602



但し

上記の金額正に領収いたしました。



オフィス用品・オフィス家具・複写機・印刷

有限 株式会社 ヤマイチ文具

〒664-0842 兵庫県伊丹市森本2-56-20
Tel.072-775-1212 Fax.072-775-1655

《領収書添付台紙》

領収書
番号

18

【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用）

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容

新聞代

総経費

50,400円

政務活動費として
計上する額

50,400円

領 収 証

No.00001

伊丹市森本2-132-1

お問合せNo.

209-03350

23 年 3 月 分

戸田 龍起 様

銘 柄	部数	金 額
神戸新聞朝刊 *	12	50,400
(4年4月~5年3月分)		
* 印は軽減税率対象商品8%です。		

合 計 金 額

50,400 円

毎日新聞
伊丹販売所



〒664-0897

伊丹市桜ヶ丘2-1-10 桜ヶ丘ビル1F

TEL072-775-5056 FAX072-775-5057

毎度ご購入ありがとうございます。上記の金額正に領収致しました。

参考書類 3

資料台帳〔資料購入費〕

資料名（書籍名等）	使用目的	領収書 番号	金額
神戸新聞	情報収集	18	50,400
センリン地図	〃	19	22,770
合 計			50,400

73,170

《領収書添付台紙》

領収書 番 号	19
------------	----

【領収書添付枠】(スペースが不足する場合は裏面を使用)

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	住宅地図購入		
総経費	22,770円	政務活動費として計上する額	22,770円

別紙

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてご覧ください。

No.19

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ￥22,770
振込手数料 ￥220

お受取人は
銀行
支店

カトウシヨウ コウエイヨウヨ 様

お振込人は
トクダツキ 様

お取扱日 4. 4.20 電信振込

取扱店	〒	年 月 日	時 刻	税務署承認済 付につき鑑印 紙税申告納
		4. 4.20	15:41	
銀行番号	店番号	口座番号等		

銀行

納品書



No. F22040007342

伊丹市議会議員 戸田 龍起

様

お客様コードNO. [REDACTED]

〒 664-0898

兵庫県伊丹市千僧1丁目1 伊丹市議会事務局宛

2022年04月18日

株式会社 ゼン

神戸営業所

〒651-0087

兵庫県神戸市中央区御幸通4-2-20 三宮中央ビル1F

TEL 078-252-3223

FAX 078-252-1633

所長 三好 信治

TEL: 0727831344

下記のとおり納品致しますのでご査収ください。

注文書番号

合計金額

¥22,770- (消費税等込み)

商 品 名	種 別	単 価	数 量	金 額
伊丹市 202103 [28207011D]		20,700	1	20,700
※ ※ 小 計 ※ ※				20,700

御買上金額	消費税	御買上合計金額	御入金額	御請求額
20,700	2,070	22,770	0	22,770

【備考】

本伝票に記載されましたお客様の個人情報は、アフターサービス、各種キャンペーンのご案内のために利用させていただきます。

請求書



No. F22040007342

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様
お客様コードNO. [REDACTED]
〒 664-0898
兵庫県伊丹市千僧1丁目1 伊丹市議会事務局宛

2022年04月18日

株式会社 センリン

神戸営業所
〒651-0087
兵庫県神戸市中央区御幸通4-2-20 三宮中央ビル1F
TEL 078-252-3223
FAX 078-252-1633
所長 三好 信治

TEL: 0727831344

下記のとおりご請求申し上げます。

お支払い方法	集 金 ・ 振 込
お支払い予定日	年 月 日

注文書番号

納品書番号

納品日付 検収日付

振込先銀行

[REDACTED] 銀行 [REDACTED] 支店 [REDACTED]
口座名義 株式会社センリン神戸営業所
お振込みの際の手数料はご負担願います。

合計金額

¥22,770- (消費税等込み)

商 品 名	種 別	単 価	数 量	金 額
伊丹市 202103 [28207011D]		20,700	1	20,700
※ ※ 小 計 ※ ※				20,700

御買上金額	消費税	御買上合計金額	御入金額	御請求額
20,700	2,070	22,770	0	22,770

【備考】

本伝票に記載されましたお客様の個人情報は、アフターサービス、各種キャンペーンのご案内のために利用させていただきます。